

広域都市圏地域現況調査

1. 地域現況調査	1
2. 圏域自治体の経済・観光・移住分野の 施策動向調査	24
3. 民間団体等アンケート調査	31

1. 地域現況調査

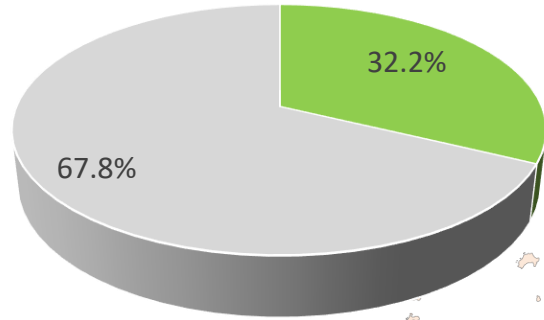
広域都市圏の社会・経済状況を把握するために、次の11分野の関連指標について分析を行った。

(1)位置・面積	①位置・面積
(2)人口	①メッシュ人口（500m）・人口密度 ②人口構成・人口推移 ③将来人口 ④年齢3区分別人口構成比
(3)経済	①総生産・市民所得 ②総生産産業別（特化係数）
(4)農林業	①農業産出額 ②林業総生産高
(5)水産業	①海面・養殖漁業生産額
(6)製造業	①製造品出荷額等
(7)小売り	①年間販売額 ②大型店舗数
(8)観光	①観光客数
(9)医療	①医療機関
(10)出産	①合計特殊出生率
(11)教育	①高等教育機関・研究機関 ②研究機関

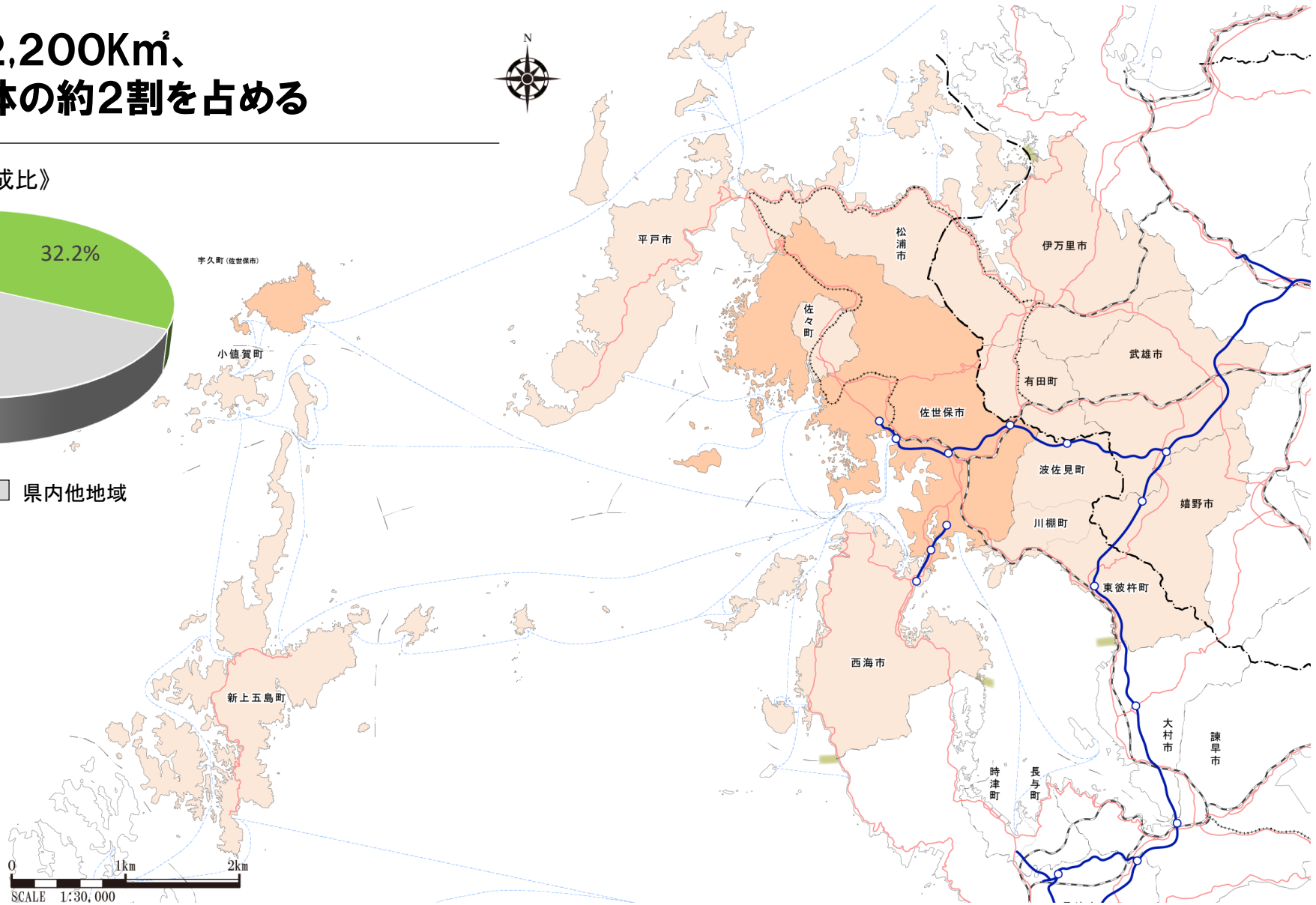
(1) 位置・面積 ①位置・面積

圏域面積は約2,200Km²、
佐世保市が全体の約2割を占める

《年齢3区分別人口構成比》



■ 広域都市圏 ■ 県内他地域



《面積（単位：km²）》

SCALE 1:30,000

佐世保市	平戸市	松浦市	西海市	東彼杵町	川棚町	波佐見町	小値賀町	佐々町	新上五島町	伊万里市	武雄市	嬉野市	有田町	合計
426.06	235.08	130.55	241.59	74.29	37.35	56.00	25.52	32.27	213.99	255.25	195.40	126.41	65.85	2,115.61
20.1%	11.1%	6.2%	11.4%	3.5%	1.8%	2.6%	1.2%	1.5%	10.1%	12.1%	9.2%	6.0%	3.1%	100.0%

資料) 国土交通省国土地理院「2016年全国都道府県市区町村別面積調」を基に作成

1 地域現況調査

2 自治体施策動向調査

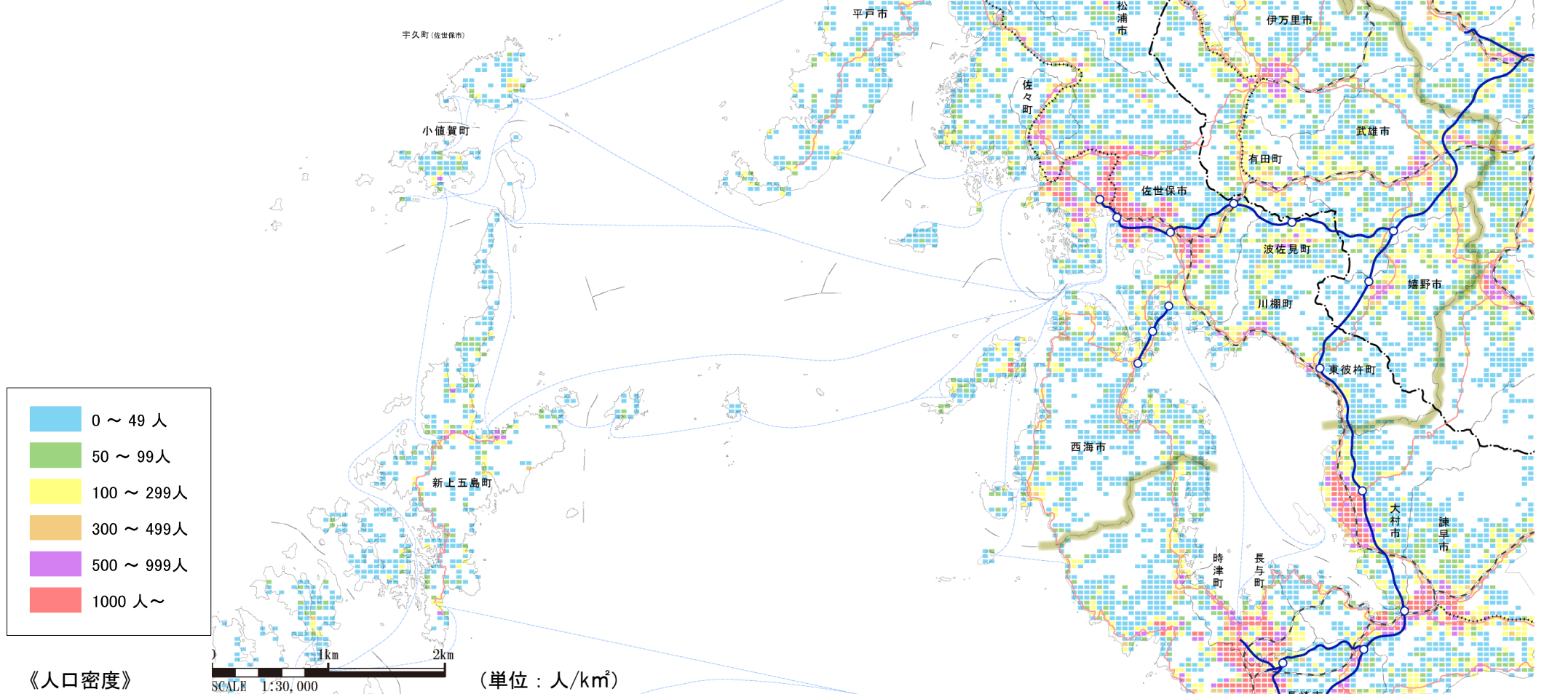
3 民間団体等アンケート調査

(2) 人口

①メッシュ人口(500m)・人口密度

人口密度は佐世保市が600人/km²で最多。
佐々町、川棚町、有田町が続く

《500mメッシュ人口（平成27年国勢調査）》



《人口密度》

SCALE 1:30,000

(単位：人/km²)

佐世保市	平戸市	松浦市	西海市	東彼杵町	川棚町	波佐見町	小値賀町	佐々町	新上五島町	伊万里市	武雄市	嬉野市	有田町	合計
600	136	179	119	112	377	266	100	422	92	216	251	216	306	267

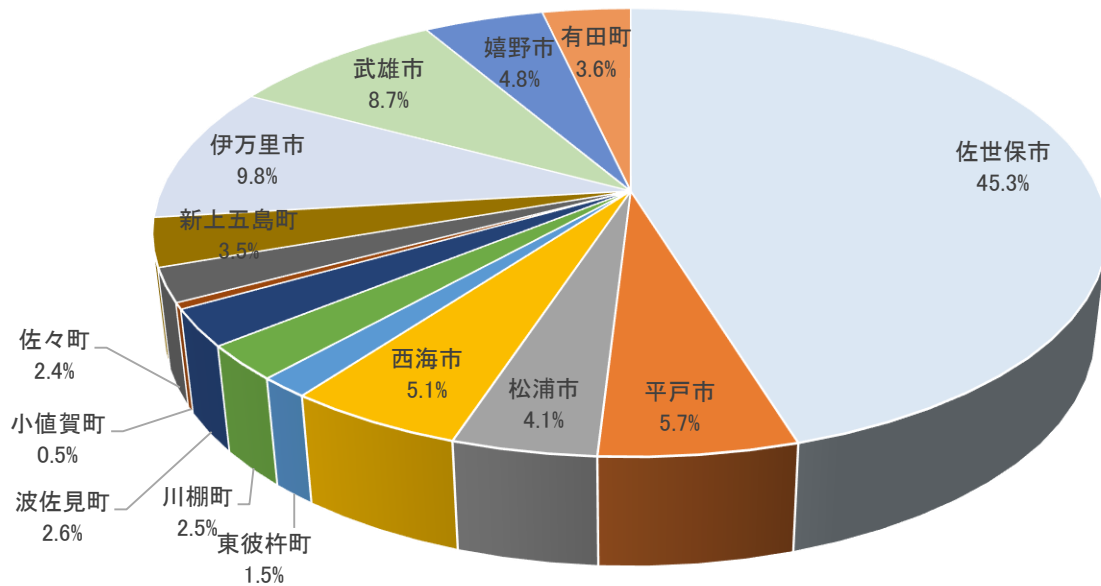
資料) 平成27年国勢調査を基に作成

(2) 人口

②人口構成・人口推移

人口増加傾向は佐々町のみ。
離島部の人口減少が特に進行

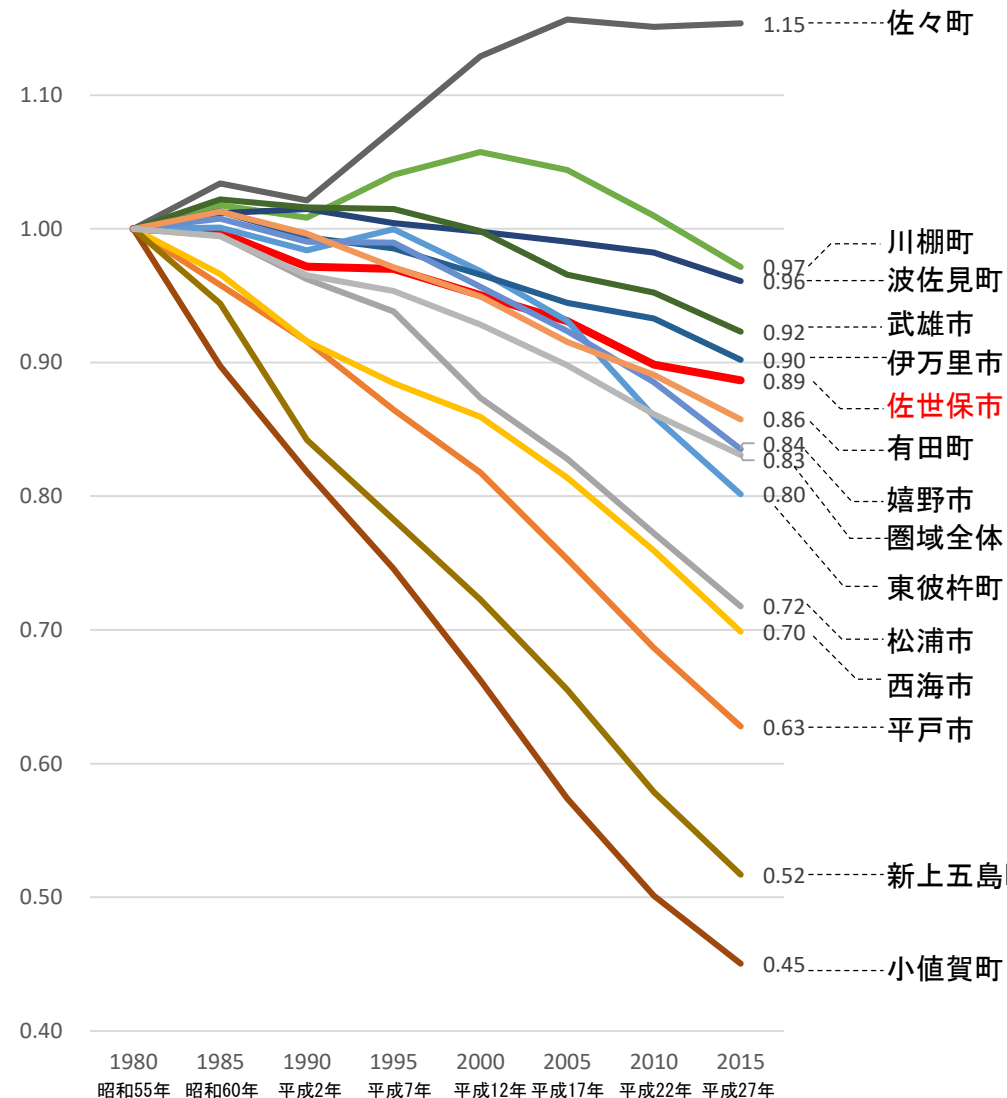
《人口構成比（平成27年国勢調査）》



《人口推移（単位：人）》

	佐世保市	平戸市	松浦市	西海市	東彼杵町	川棚町	波佐見町	小値賀町	佐々町	新上五島町	伊万里市	武雄市	嬉野市	有田町	圏域合計
1980(昭和55年)	288,231	50,849	32,478	41,064	10,353	14,479	15,498	5,684	11,812	38,140	61,243	53,156	32,759	23,495	679,241
1985(昭和60年)	287,349	48,719	32,312	39,670	10,363	14,735	15,677	5,101	12,212	36,005	62,044	54,319	32,983	23,798	675,287
1990(平成2年)	280,261	46,572	31,254	37,610	10,188	14,599	15,728	4,651	12,068	32,123	60,882	54,004	32,421	23,413	655,774
1995(平成7年)	279,551	43,966	30,470	36,327	10,349	15,064	15,565	4,238	12,695	29,845	60,348	53,943	32,389	22,818	647,568
2000(平成12年)	274,399	41,586	28,370	35,288	10,026	15,325	15,462	3,765	13,335	27,559	59,143	53,068	31,324	22,314	630,964
2005(平成17年)	269,574	38,389	26,993	33,680	9,657	15,158	15,367	3,268	13,697	25,039	58,190	51,497	30,392	21,570	612,471
2010(平成22年)	261,101	34,905	25,145	31,176	8,903	14,651	15,227	2,849	13,599	22,074	57,161	50,699	28,984	20,929	587,403
2015(平成27年)	255,439	31,920	23,309	28,691	8,298	14,067	14,891	2,560	13,626	19,718	55,238	49,062	27,336	20,148	564,303

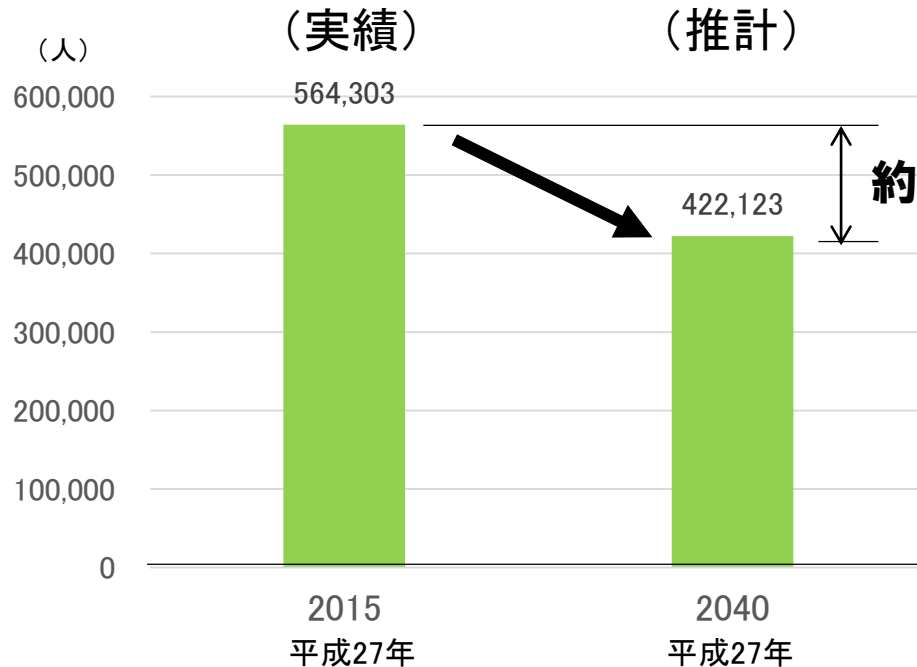
《人口推移（1980を1.0とした場合）》



資料) 国勢調査を基に作成

2040年には将来人口は42万人程度、▲14.2万人の減少が予想。
消費支出換算すると2015年に比べ年1460億円の減少

《圏域全体の将来人口》



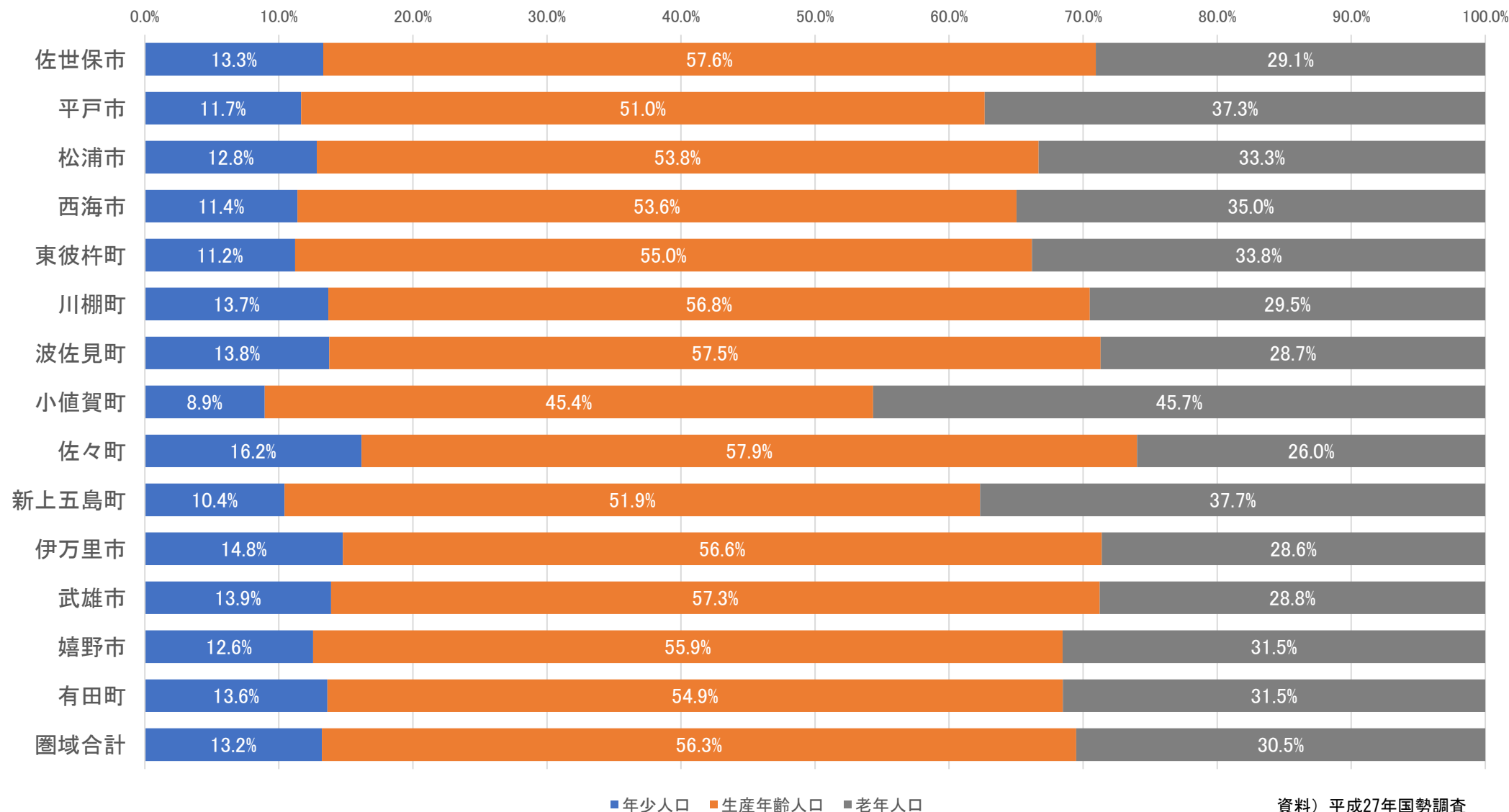
約14.2万人減少 → 約5.8万世帯分と仮定した場合※1

年間ベース
約1460億円※2の減少

※1：平成27年国勢調査における佐世保市の平均世帯人員（2.43人/世帯）より算定
※2：平成28年家計調査における長崎市の総世帯収支の消費支出（年間252万円）より算定

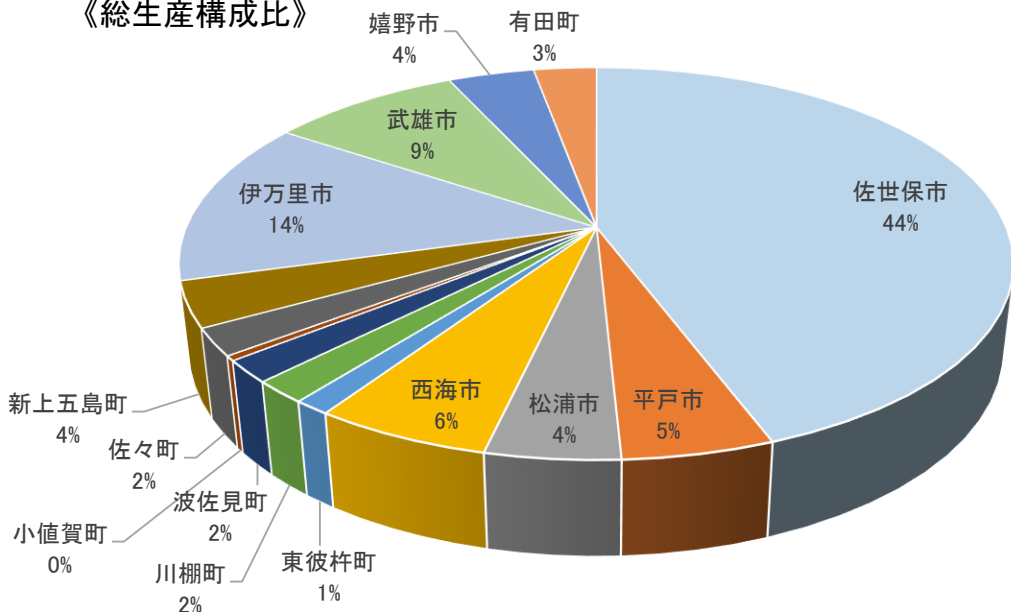
人口増加傾向の佐々町が最も“若い”自治体。 離島地域を中心に高齢化が進行

《年齢3区分別人口構成比(平成27年国勢調査)》

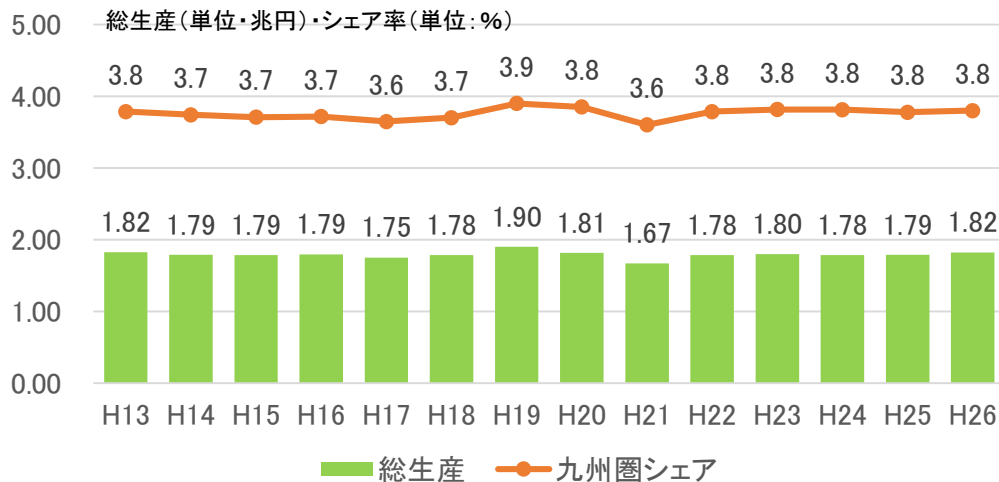


圏域総生産の九州シェアは3.8%。 市民所得トップは伊万里市

《総生産構成比》

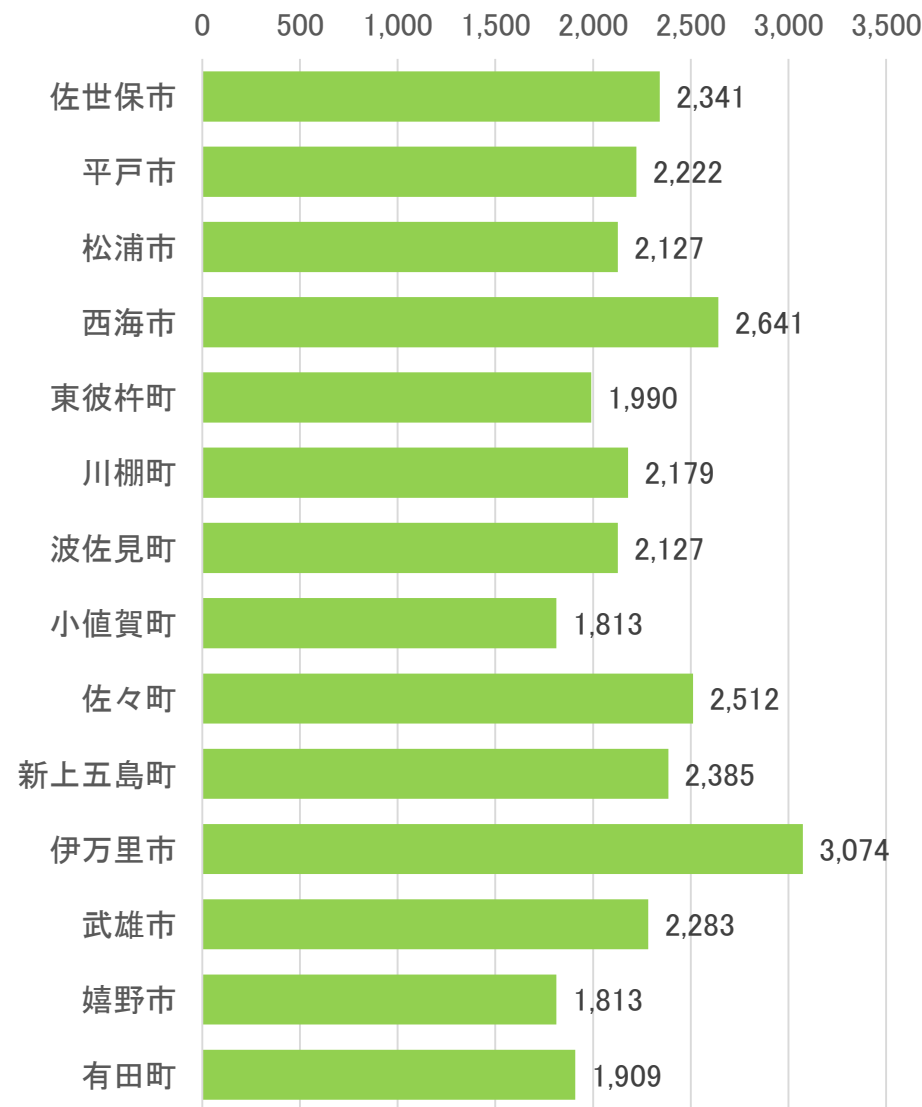


《圏域総生産の推移・九州シェア》



《市民1人当たり市民所得※(単位: 千円)》

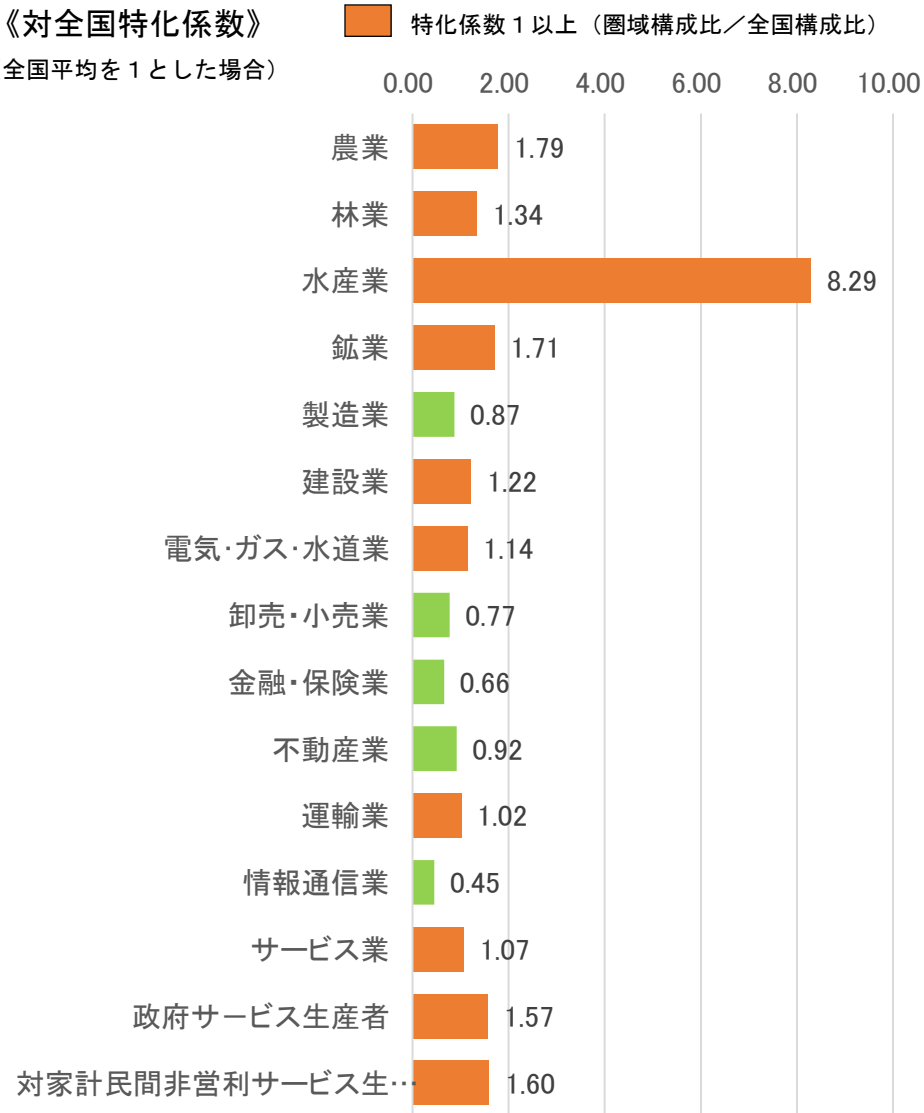
※市民所得とは、市内に居住している者(法人等を含む)に分配される所得のことであり、雇員報酬、財産所得、企業所得で構成される。なお、「1人当たり市民所得」は、市民所得を推計人口で除したものであり、個人の所得水準を表すものではなく、企業の利潤などを含んだ市町の経済全体の所得水準を表すものである。



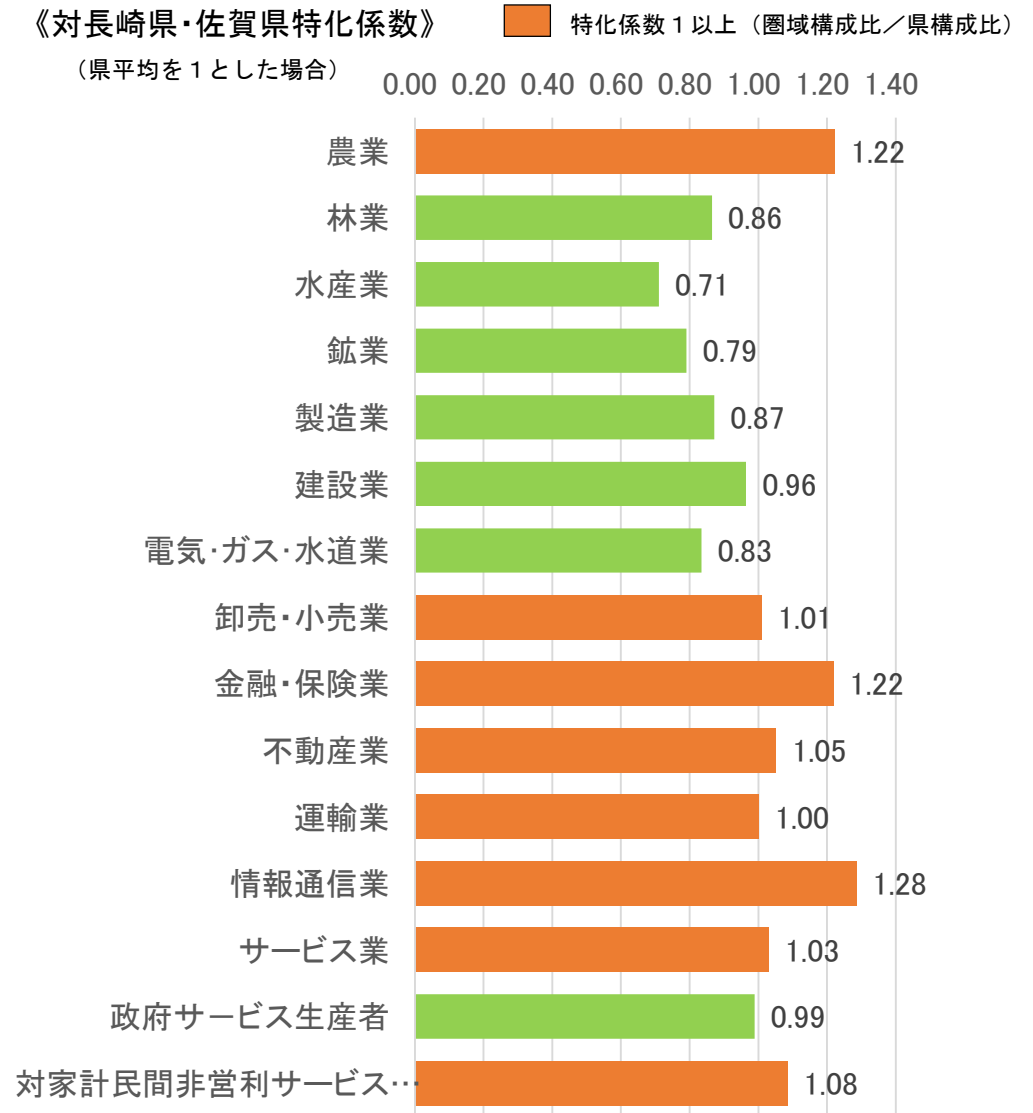
資料) 長崎県・佐賀県「平成26年度市町民経済計算」

全国比較では第一次産業、建設業などが特化。
長崎県・佐賀県比較では農業、情報通信業などが特化

《対全国特化係数》
(全国平均を1とした場合)



《対長崎県・佐賀県特化係数》
(県平均を1とした場合)



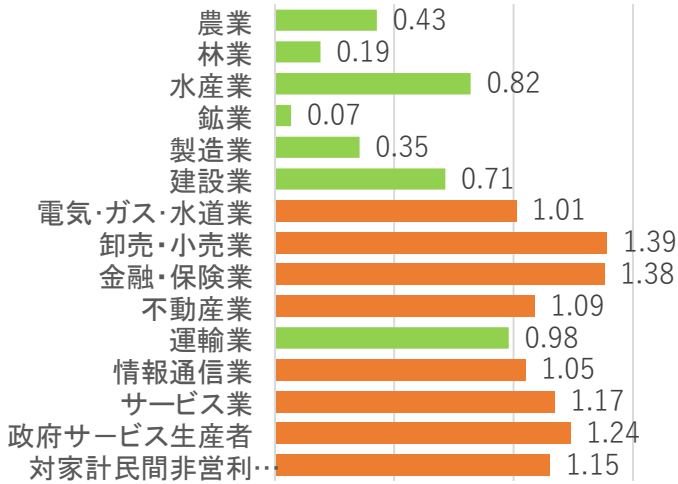
資料) 平成26年度県民経済計算、長崎県・佐賀県「平成26年市町民経済計算」

(3) 経済

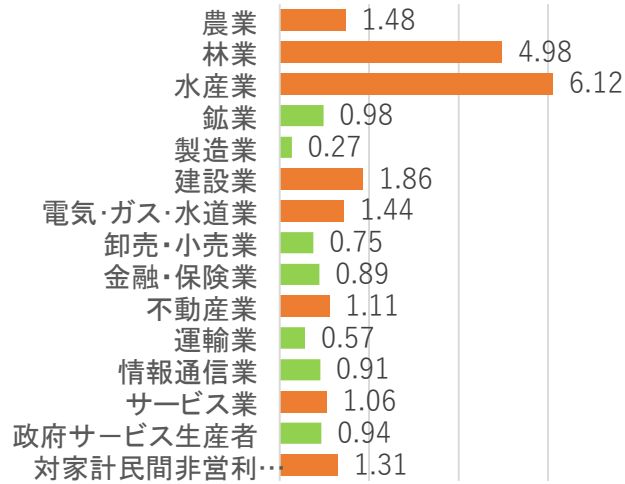
②総生産産業別(特化係数)

■ 特化係数 1 以上 (自市町構成比/圏域構成比)

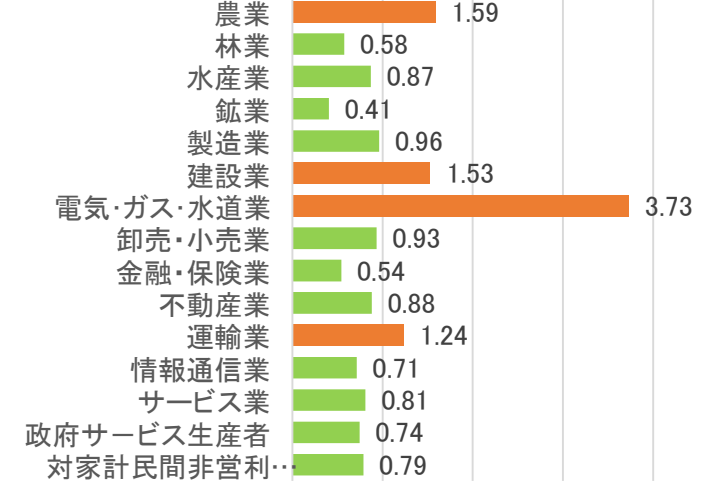
《佐世保市》 0.00 0.50 1.00 1.50



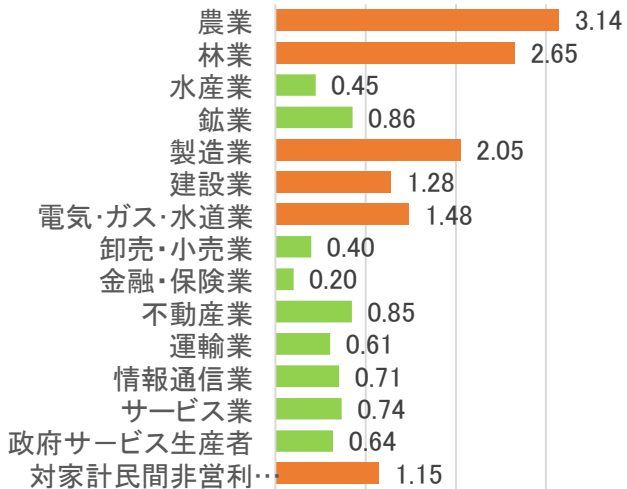
《平戸市》 0.00 2.00 4.00 6.00 8.00



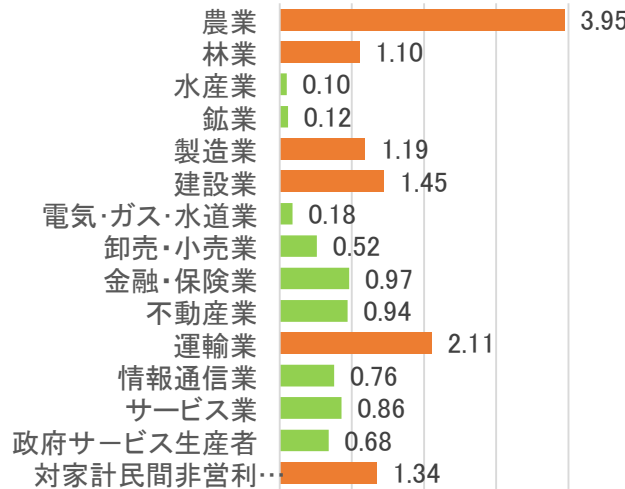
《松浦市》 0.00 1.00 2.00 3.00 4.00



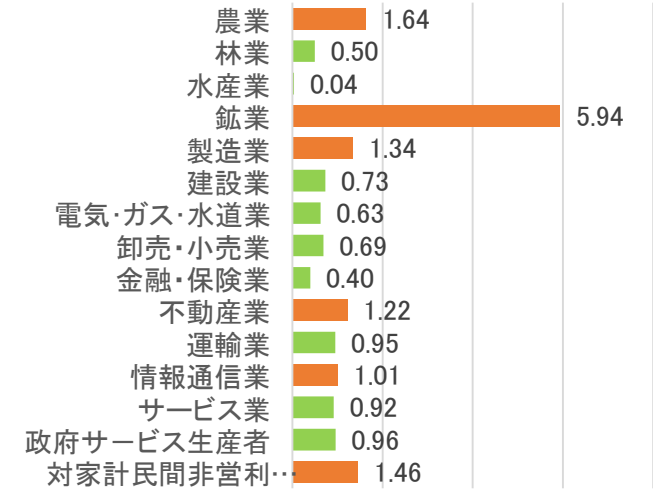
《西海市》 0.00 1.00 2.00 3.00 4.00



《東彼杵町》 0.00 1.00 2.00 3.00 4.00 5.00



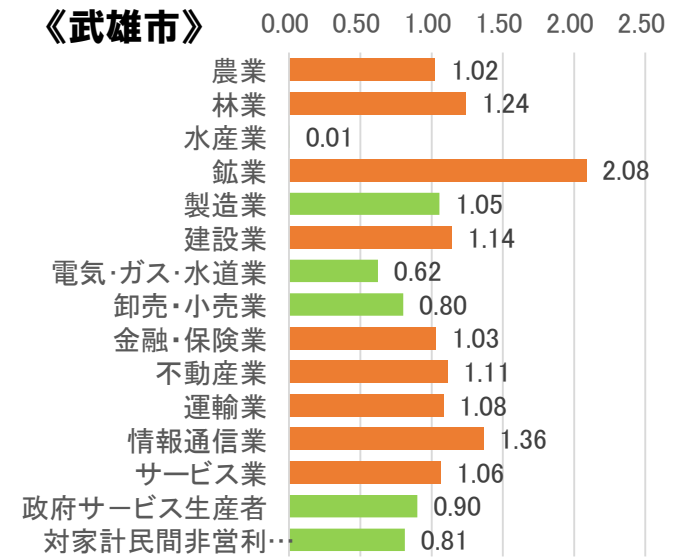
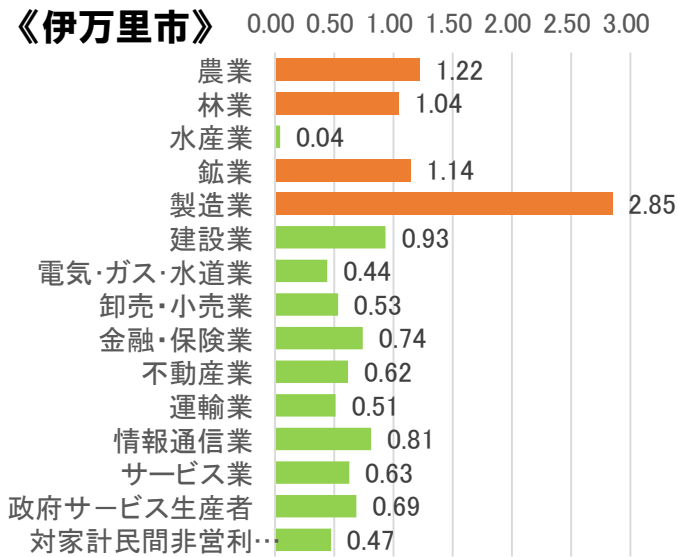
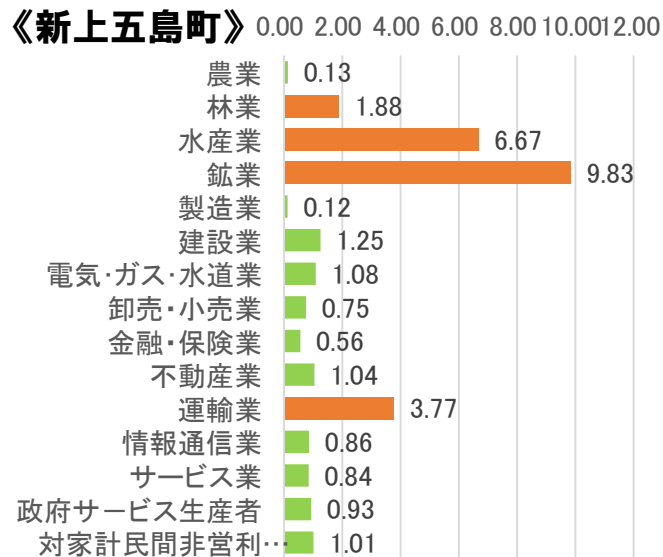
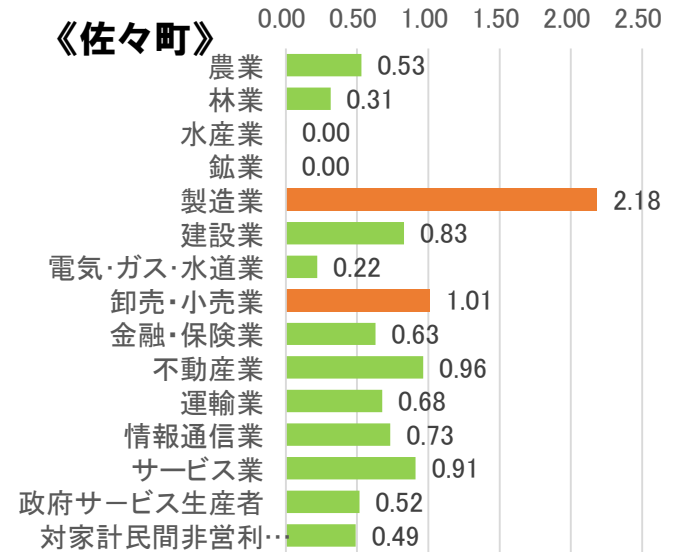
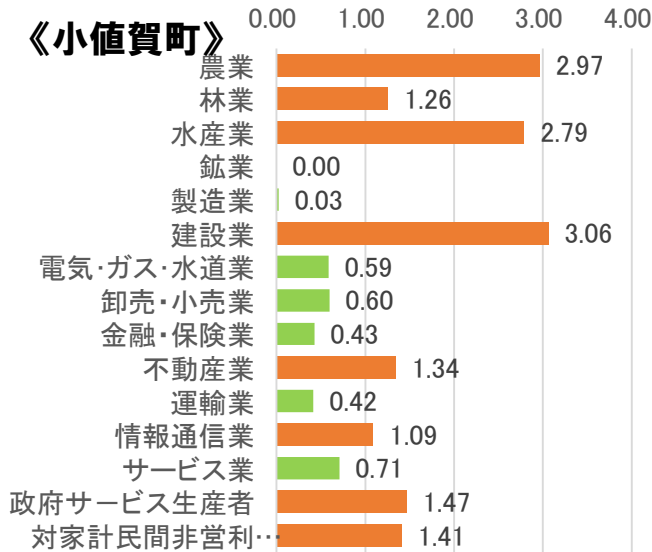
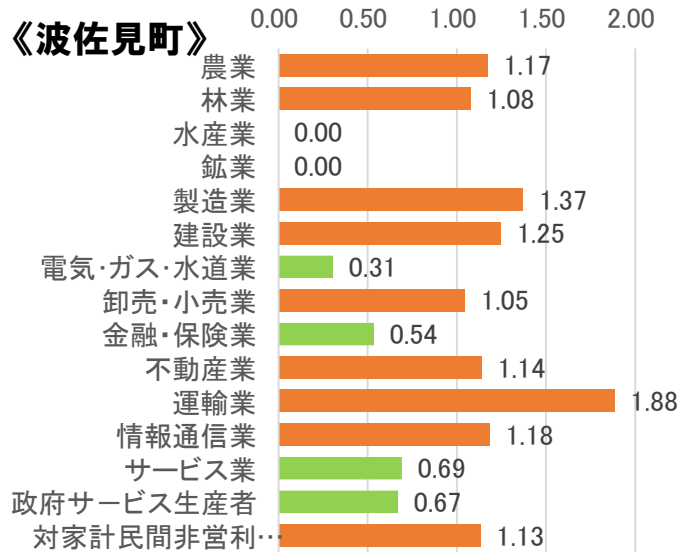
《川棚町》 0.00 2.00 4.00 6.00 8.00



資料) 長崎県・佐賀県「平成26年度市町民経済計算」

(3) 経済

②総生産産業別(特化係数)

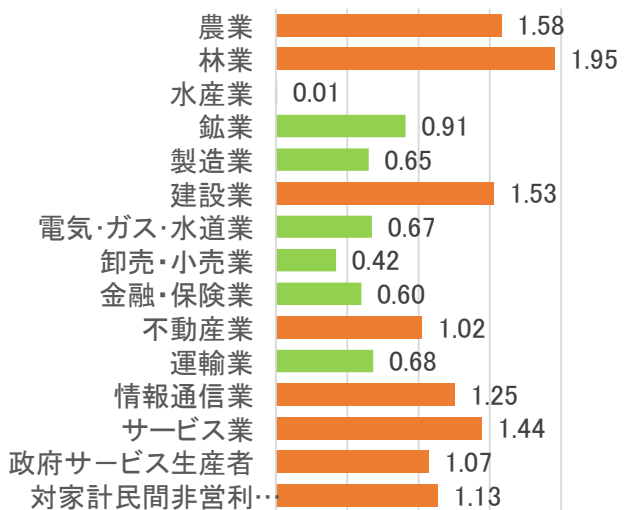


1 地域現況調査
2 自治体施策動向調査
3 民間団体等アンケート調査

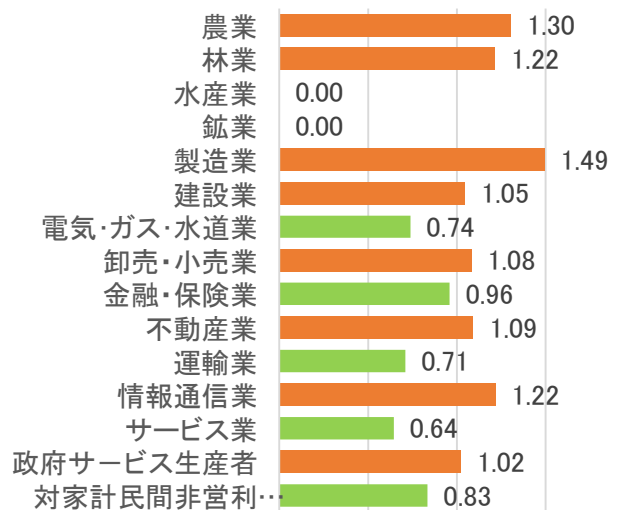
(3) 経済

②総生産産業別(特化係数)

《嬉野市》 0.00 0.50 1.00 1.50 2.00 2.50

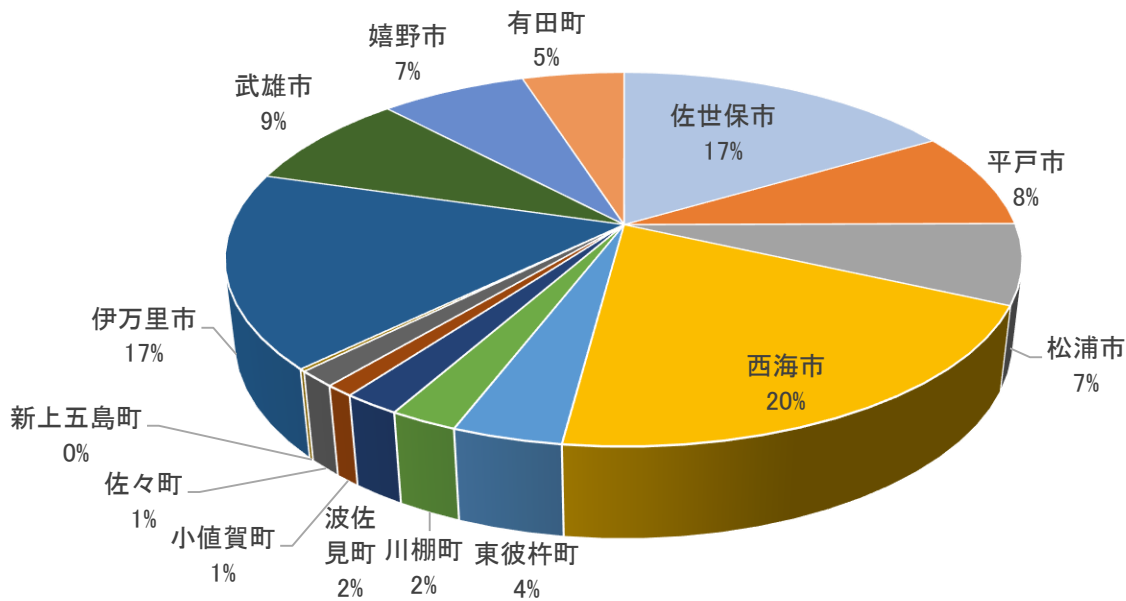


《有田町》 0.00 0.50 1.00 1.50 2.00

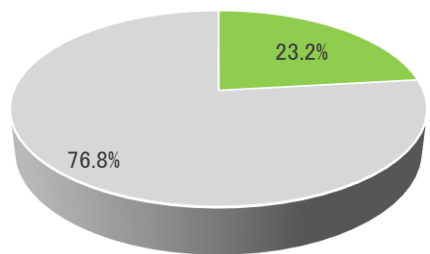


西海市が圏内シェア率20%でトップ

《農業産出額構成比》

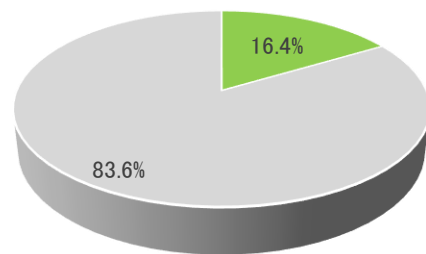


長崎県シェア率



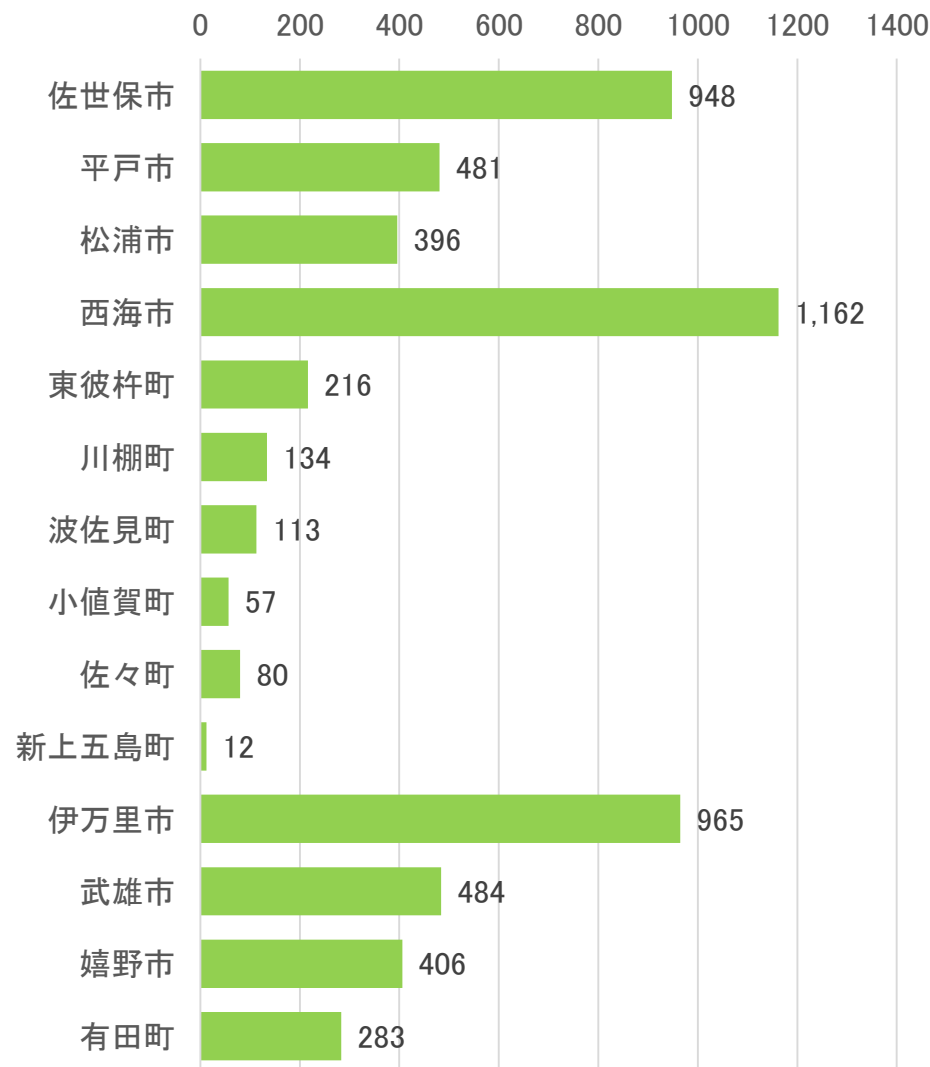
■ 広域都市圏 ■ 県内他地域

佐賀県シェア率



■ 広域都市圏 ■ 県内他地域

《農業産出額(単位:1000万円)》



資料) 農林水産省 平成27年市町村別農業産出額 (推計)

《品目別農業産出額 上位5品目(単位:1000万円)》

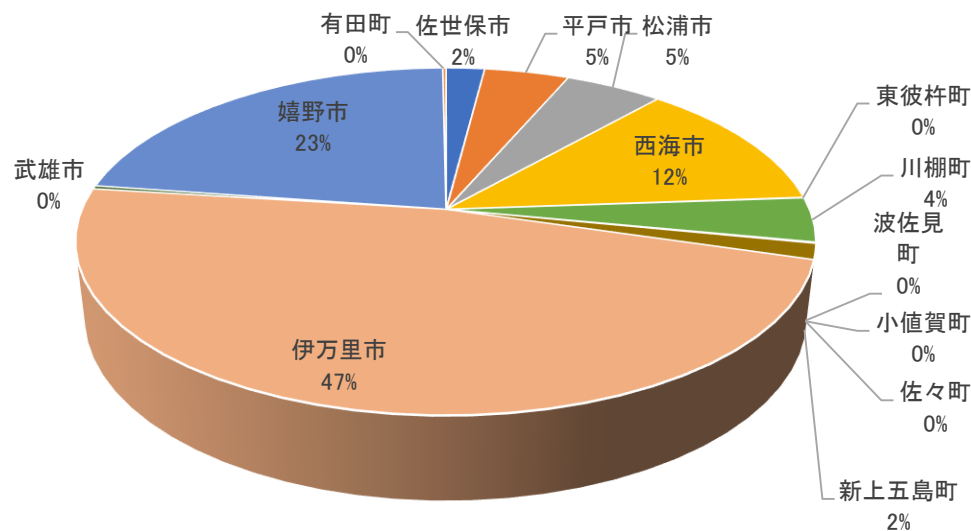
	第1位	第2位	第3位	第4位	第5位
佐世保市	野菜(209)	果実(175)	肉用牛(176)	米(142)	乳用牛(80)
平戸市	肉用牛(159)	野菜(132)	米(109)	いも類(24)	工芸農作物(15)
松浦市	肉用牛(99)	野菜(79)	米(75)	工芸農作物(29)	鶏(21)
西海市	豚(470)	野菜(243)	果実(176)	肉用牛(68)	鶏・花き(53)
東彼杵町	工芸農作物(51)	野菜(48)	肉用牛・米(34)	加工農産物(20)	果実(15)
川棚町	肉用牛(48)	野菜(28)	花き(23)	米(14)	鶏(4)
波佐見町	米(40)	肉用牛(26)	野菜(23)	鶏(10)	果実(4)
小値賀町	肉用牛(32)	野菜(11)	米(9)	いも類(3)	豆類(1)
佐々町	肉用牛(26)	野菜(21)	米(17)	鶏(9)	工芸農作物(4)
新上五島町	肉用牛(4)	野菜(3)	花き(1)	米(1)	-
伊万里市	肉用牛(246)	野菜(210)	果実(194)	米(155)	鶏(132)
武雄市	米(138)	肉用牛(103)	野菜(89)	鶏(47)	果実(29)
嬉野市	米(83)	鶏(71)	肉用牛(47)	野菜(46)	果実(11)
有田町	鶏(154)	肉用牛(44)	米(35)	野菜(24)	果実(9)

資料) 農林水産省 平成27年市町村別農業産出額(推計)

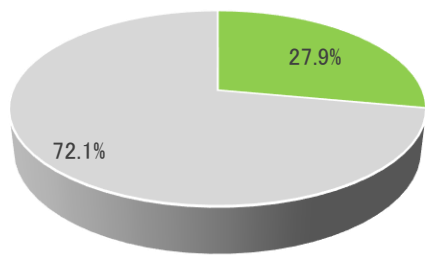
(4) 農林業 ② 林業総収入(総額)

伊万里市が圏域全体の47%をシェア。
佐賀県構成都市の県内シェア率は高い

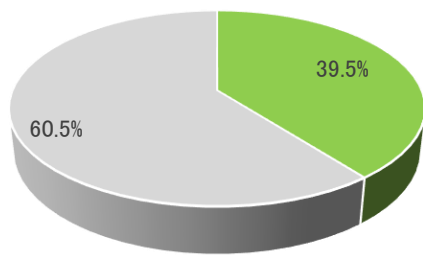
《林業総収入(総額)構成比》



長崎県シェア率



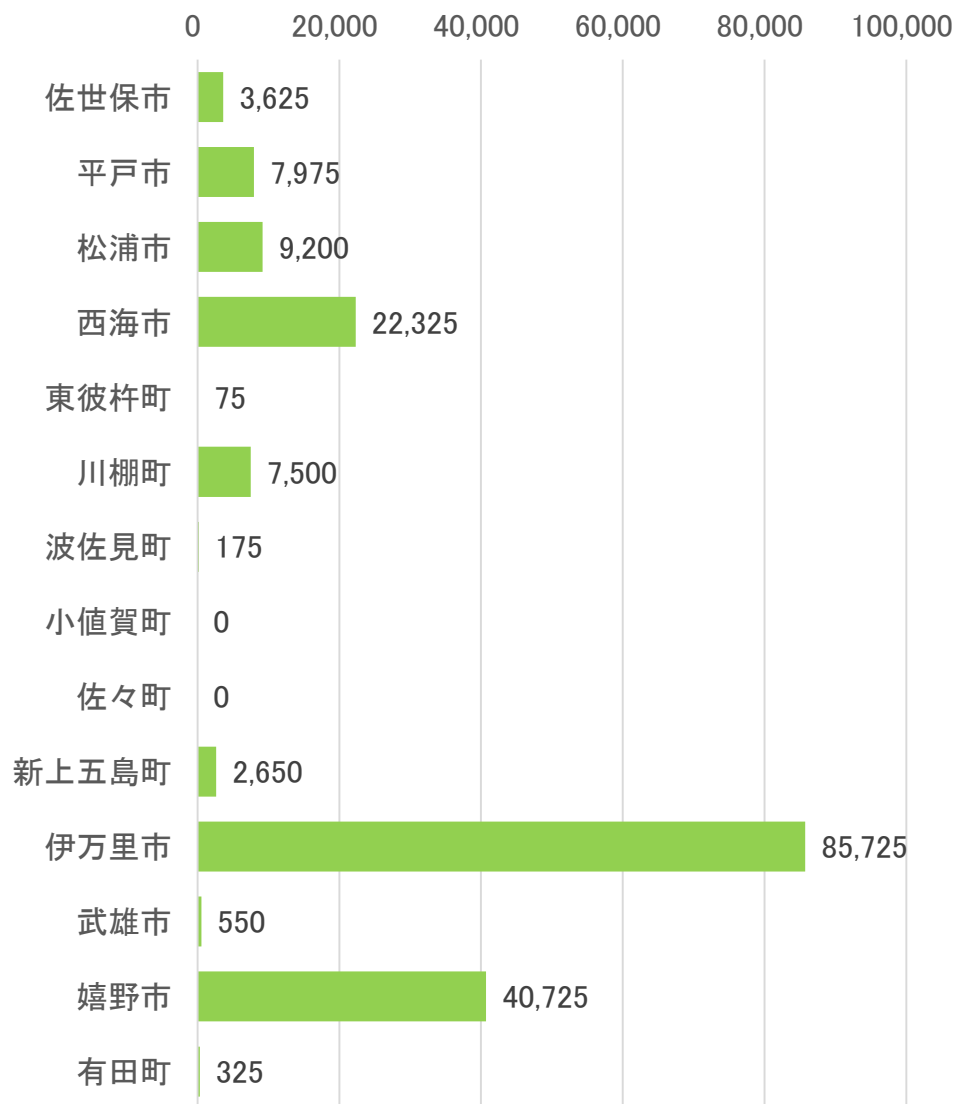
佐賀県シェア率



■ 広域都市圏 ■ 県内他地域

■ 広域都市圏 ■ 県内他地域

《林業総収入(総額)(単位:万円)》

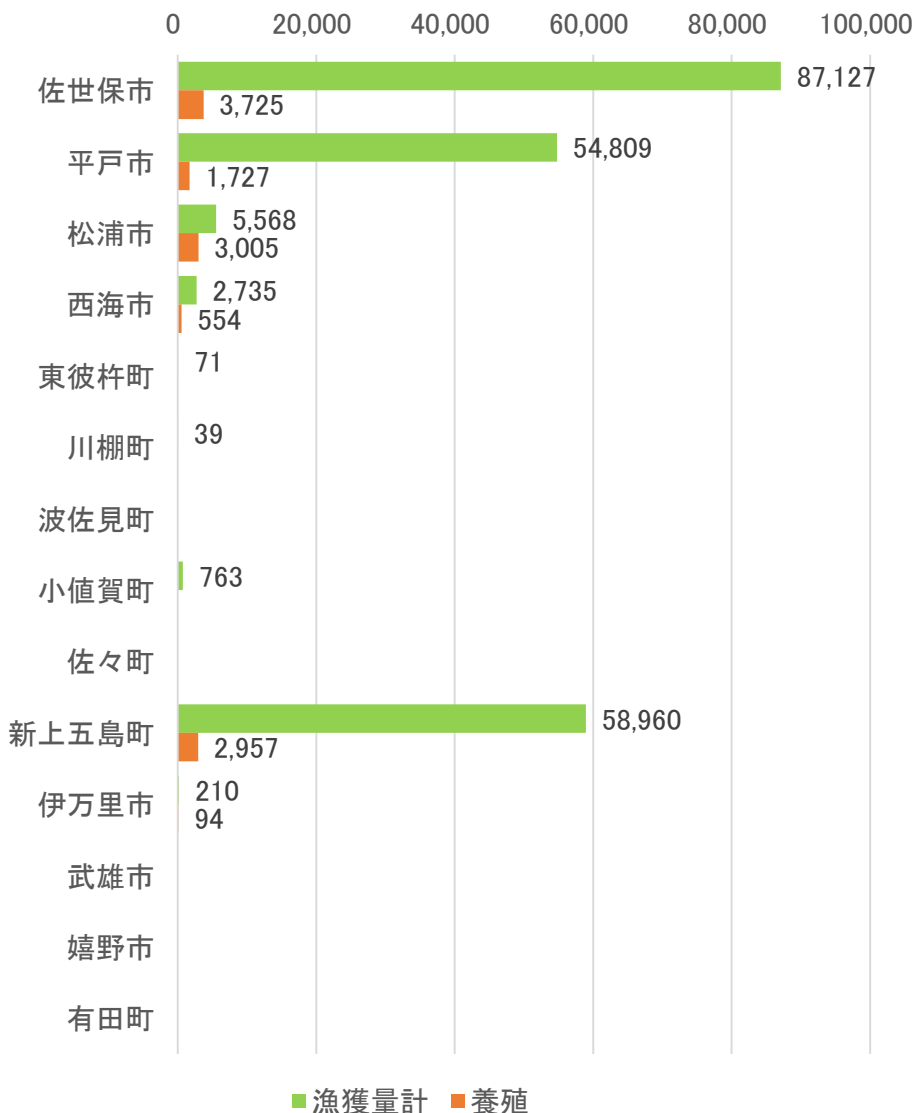


資料) 2015農林水産省「農林業センサス」再編加工

(5) 水産業 ①海面・養殖漁業生産額

佐世保市が魚獲量はトップ。
新上五島町、平戸市、松浦市のシェアが高い

《漁獲量(単位:t)》



資料) 平成27年海面漁業生産統計調査

《魚種別・海面漁獲量 上位5種 (単位:t)》

佐世保市	かたくちいわし	24,905
	うるめいわし	18,034
	さば類	13,394
	まあじ	13,415
	その他の魚類	5,690
平戸市	さば類	21,487
	まあじ	15,508
	ぶり類	4,499
	その他の魚類	3,565
	まいわし	2,705
松浦市	かたくちいわし	2,316
	その他の魚類	918
	さば類	506
	まあじ	475
	その他の海藻類	338
西海市	かたくちいわし	1,257
	さば類	317
	その他の魚類	257
	まあじ	255
	その他の海藻類	114
東彼杵町	その他の水産動物類	19
	その他の魚類	12
	かざみ類	7
	その他のいか類・たこ類	6
	その他の水産動物類	19
川棚町	その他の水産動物類	10
	その他のえび類	4
	このしろ・くろだ、へだ い・その他の魚類・その 他の海藻類	3
	ぶり類	238
小値賀町	その他の魚類	171
	いさき	128
	その他のいか類	33
	まだい	31
新上五島町	さば類	22,327
	まあじ	22,003
	ぶり類	5,183
	その他の魚類	3,928
	するめいか	1,952

伊万里市	その他の魚類	105
	かたくちいわし	65
	しらす	8
	あなご類・その他のいか類	2
	その他の魚類	105

《魚種別・養殖漁獲量 上位5種(単位:t)》

佐世保市	ぶり	1,237
	新円真珠(大玉)	927
	まだい	613
	ふぐ類	487
平戸市	ぶり	1,228
	まだい	168
	新円真珠(中玉)	119
	ふぐ類	111
松浦市	新円真珠(大玉)	110
	ぶり	1,267
	ふぐ類	596
	まだい	432
西海市	くろまぐろ	308
	その他の魚類	100
	わかめ類	158
	新円真珠(中玉)	134
新上五島町	まだい・かき類(殻付き)	58
	ぶり	1,966
	その他のぶり類	404
	くろまぐろ	210
伊万里市	かんぱち	206
	ふぐ類	42
	かき類(殻付き)	10
	—	—

1 地域現況調査

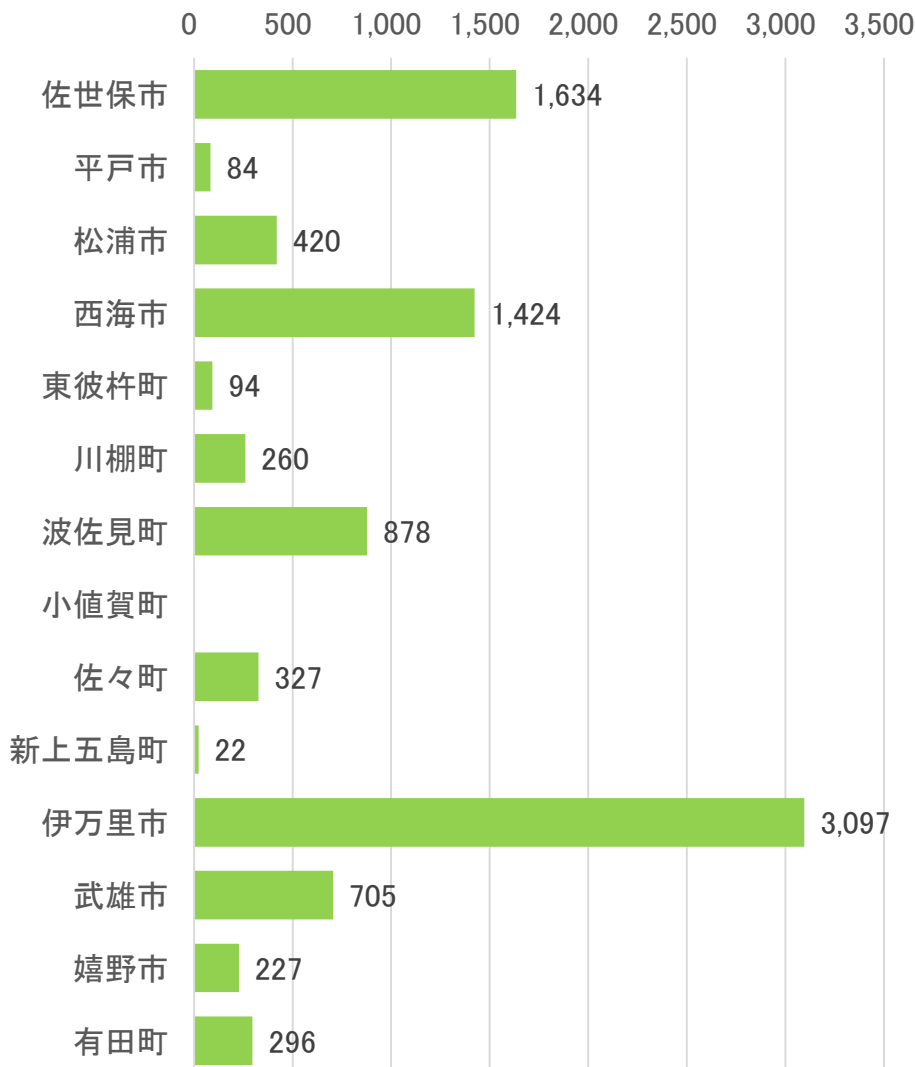
2 自治体施策動向調査

3 民間団体等アンケート調査

(6) 製造業 ① 製造品出荷額等

造船業を中心とした工業集積が進む。 伊万里市、佐世保市、西海市が高いシェア

《製造品出荷額(従業者4人以上の事業所)(単位:億円)》



資料) 平成26年工業統計調査 (従業者4人以上の事業所)

《分野別製造品出荷額(従業者4人以上の事業所)(単位:億円)》

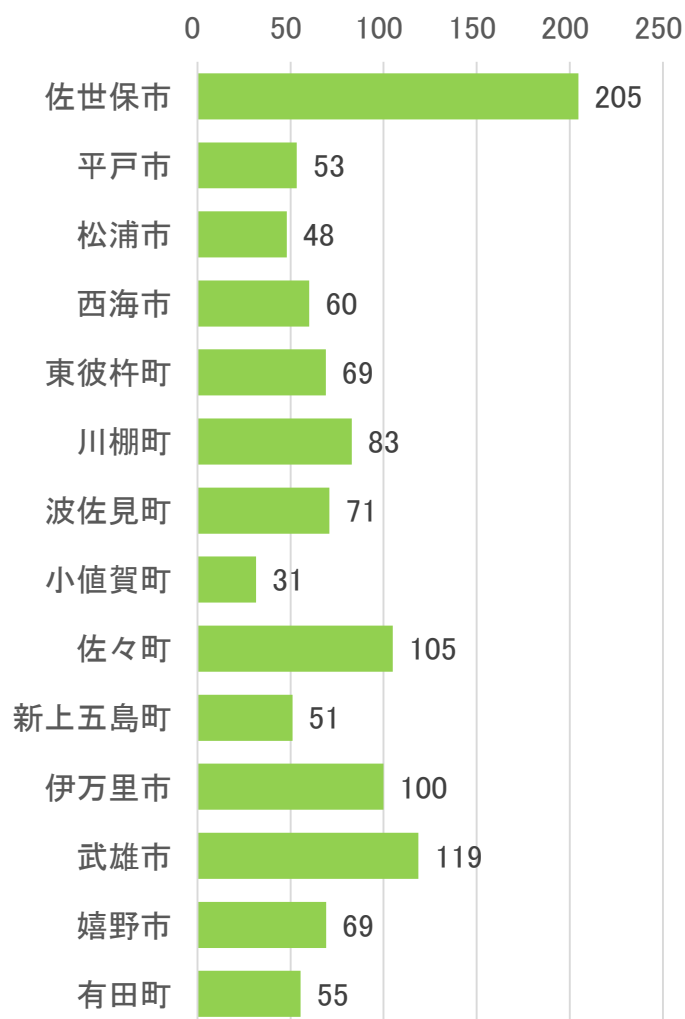
佐世保市	輸送用機械器具製造業	418	小値賀町	-	-
	食料品製造業	256		-	-
	はん用機械器具製造業	191		-	-
	鉄鋼業	158		-	-
	飲料・たばこ・飼料製造業	152		-	-
平戸市	食料品製造業	23	佐々町	食料品製造業	299
	輸送用機械器具製造業	20		-	-
	窯業・土石製品製造業	17		-	-
	繊維工業	7		-	-
	プラスチック製品製造業)	7		-	-
松浦市	食料品製造業	124	新上五島町	食料品製造業	14
	輸送用機械器具製造業	74		窯業・土石製品製造業	6
	繊維工業	43		-	-
	-	-		-	-
西海市	輸送用機械器具製造業	1,329	伊万里市	輸送用機械器具製造業	1,301
	繊維工業	12		電子部品・デバイス・電子回路製造業	1,154
	食料品製造業	9		食料品製造業	167
	窯業・土石製品製造業	8		木材・木製品製造業	125
	飲料・たばこ・飼料製造業	7		電気機械器具製造業	65
東彼杵町	窯業・土石製品製造業	7	武雄市	電気機械器具製造業	167
	飲料・たばこ・飼料製造業	4		鉄鋼業	128
	-	-		窯業・土石製品製造業	75
	-	-		電子部品・デバイス・電子回路製造業	64
-	-	生産用機械器具製造業		59	
川棚町	窯業・土石製品製造業	75	嬉野市	食料品製造業	92
	-	-		飲料・たばこ・飼料製造業	27
	-	-		窯業・土石製品製造業	14
	-	-		繊維工業	4
-	-	その他の製造業		3	
波佐見町	窯業・土石製品製造業	53	有田町	窯業・土石製品製造業	115
	金属製品製造業	19		その他の製造業	58
	飲料・たばこ・飼料製造業	4		電気機械器具製造業	32
	-	-		食料品製造業	32
-	-	はん用機械器具製造業		21	

佐世保市が販売額、店舗効率、従業者あたり販売額ともトップ。 店舗あたり販売額は武雄市や佐々町で高い

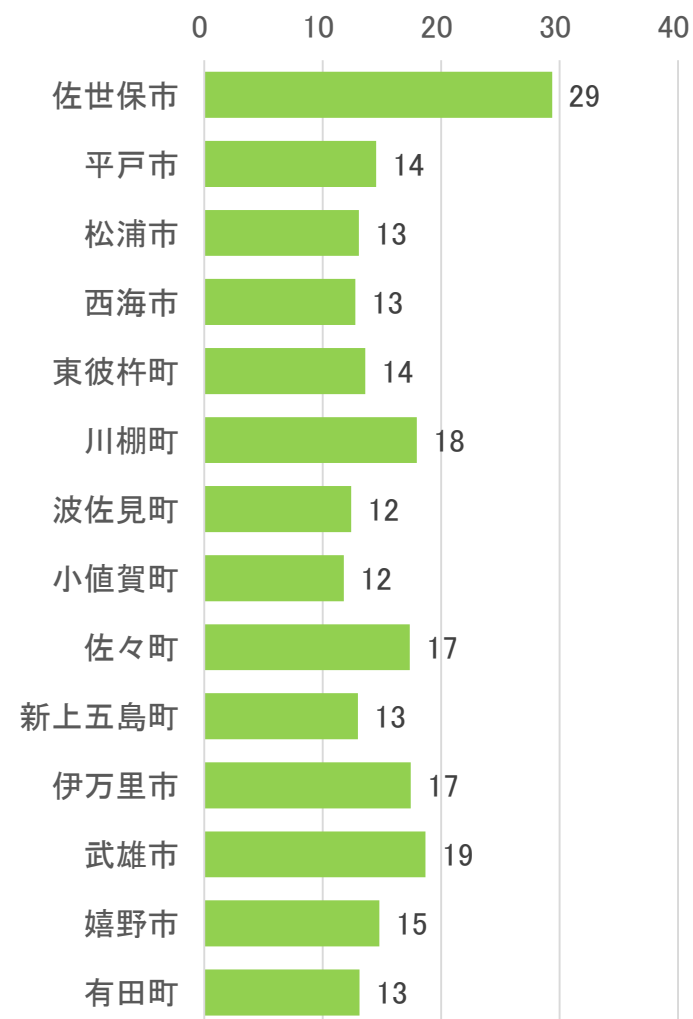
《2014年：年間販売額(百万円)》



《2014年：事業所あたり年間販売額(百万円)》

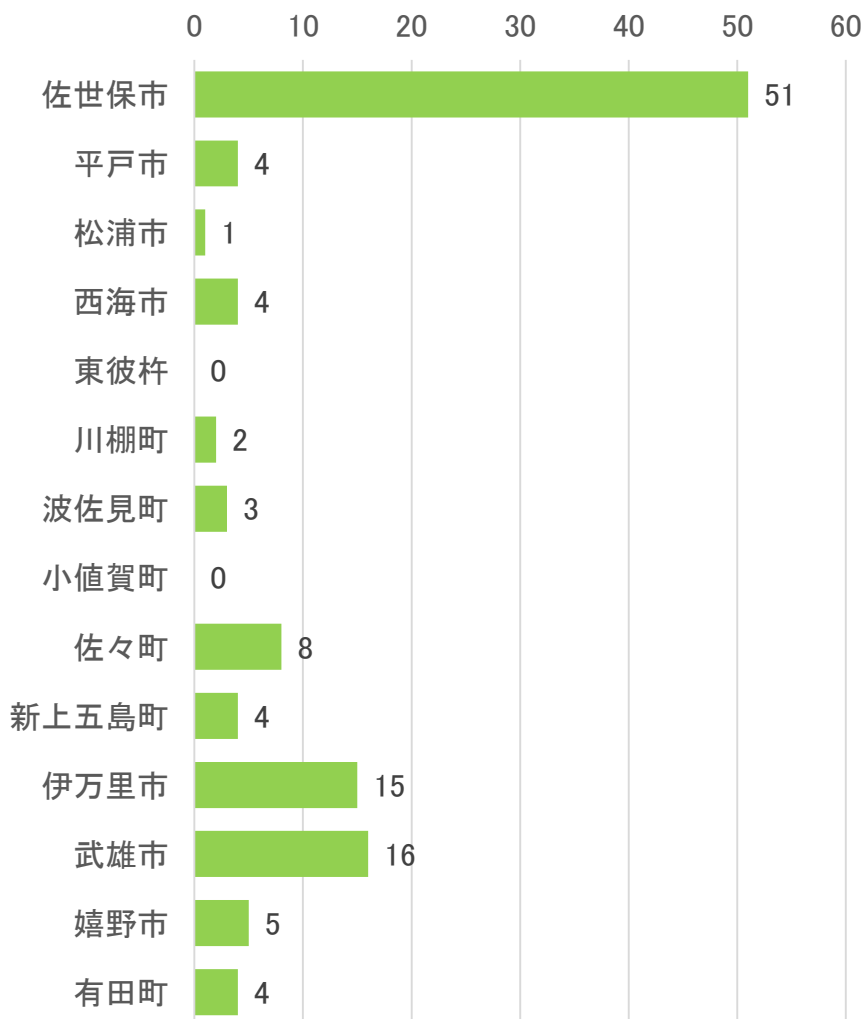


《2014年：従業者あたり年間販売額(百万円)》



佐世保市が最も多く、
武雄市、伊万里市が続く

《大型店舗数(店舗面積1000平方メートル超)(単位:店舗)》



市町村	店舗名	店舗種別
佐世保市	イオン大塔店	ショッピングセンター
	させぼ五番街	ショッピングセンター
	コメリホームセンター佐世保店	ホームセンター
	イオン佐世保店	総合スーパー
	佐世保玉屋	百貨店
	ホームセンターコーナン大塔店	ホームセンター
	ハウステンボス	寄合百貨店
	ヤマダ電機テックランド佐世保本店	ショッピングセンター
	西沢ショッピングセンター	専門店
	イオン佐世保白岳店	総合スーパー
	アルバ西沢	専門店
	ホームワイド・マックスバリュ早岐店	ホームセンター
	エレナフレスタ店	食品スーパー
	エレナ大野店	食品スーパー
	ホームプラザナフコ佐世保東店	ホームセンター
	ニトリ佐世保店	専門店
	ラブライス佐世保	食品スーパー
	ベスト電器佐世保本店、ゲオ佐世保大塔店	専門店
	ホームプラザナフコ佐世保みなとインター店家	ホームセンター
	ヒマラヤスポーツ&ゴルフ佐世保店	専門店
	まるたか生鮮市場早岐店	食品スーパー
	マックスバリュ白岳店	食品スーパー
	スーパーセンタートライアル佐世保大和店	総合スーパー
	エディオン佐世保店	専門店
	ドン・キホーテ佐世保店	総合スーパー
	レッドキャベツ大和店	食品スーパー
	エレナ相浦店	食品スーパー
	エレナ大塔店	食品スーパー
	近藤家具大塔店	専門店
	ダイソー佐世保矢峰店、西松屋佐世保矢峰店	専門店
	マックスバリュ中里店	食品スーパー
マックスバリュ池野店	食品スーパー	
リビングミュージアム・リム	専門店	
ダイレックス矢峰店	総合スーパー	
ダイレックス佐世保店	総合スーパー	
ディスカウントドラッグコスモス鹿町店	専門店	
ディスカウントドラッグコスモス中里店	専門店	
エレナ天神店	食品スーパー	
シュールプラザ矢峰店	専門店	
まつばや吉井店	食品スーパー	
ドラッグストアモリ白岳店	専門店	
ヴェニス本館	専門店	
ハードオフ・オフハウス佐世保店	専門店	
ディスカウントドラッグコスモス早苗店	専門店	
ディスカウントドラッグコスモス日野店	専門店	
まつばや相浦店	食品スーパー	
ホームセンターユートク相浦店	ホームセンター	
プリンスにしま早岐店	専門店	
マルキョウ大宮店	食品スーパー	
チヨダ	専門店	
ドラッグストアモリ矢峰店	専門店	
平戸市	ドラッグストアモリ平戸店	専門店
	ディスカウントドラッグコスモス平戸店	専門店
	ベスト電器平戸店	専門店
	ダイレックス平戸店	総合スーパー
松浦市	ディスカウントドラッグコスモス松浦店	専門店
	ホームプラザナフコ西海店	ホームセンター
	大島薬市商店街	寄合百貨店
西海市	ディスカウントドラッグコスモス西海店	専門店
	大瀬戸ショッピング	寄合百貨店
	ディスカウントドラッグコスモス川棚店、グリーン	専門店
川棚町	エレナ川棚店	食品スーパー
波佐見町	ホームプラザナフコ波佐見店	ホームセンター
	エレナ波佐見店	食品スーパー
	ディスカウントドラッグコスモス波佐見店	専門店
佐々町	マックスバリュ佐々店	食品スーパー
	ホームプラザナフコ佐々店	ホームセンター
	エレナ佐々店、しまむら佐々店	食品スーパー
	ディスカウントドラッグコスモス佐々店	専門店
	ライルスタイルマーケット	専門店
	ドラッグストアモリ鴨川店	専門店
新上五島町	佐々ショッピングデパート	専門店
	ダイレックス佐々店	総合スーパー
	テラダホームセンター	ホームセンター
	KAMITY	食品スーパー
伊万里市	オサダ上五島店	ホームセンター
	ホームセンタービッグヒライ上五島店	ホームセンター
	グツデイ伊万里店	ホームセンター
	ホームプラザナフコ伊万里店	ホームセンター
	ミスターマックス伊万里店	総合スーパー
	ホームセンターユートク伊万里店	ホームセンター
	マックスバリュ伊万里駅前店	食品スーパー
	ダイレックス伊万里松島店、ダイソー伊万里松島	総合スーパー
	エレナ伊万里店	食品スーパー
	ベスト電器伊万里店	専門店
武雄市	TSUTAYA伊万里店	専門店
	ヤマダ電機テックランド伊万里店	専門店
	ドラッグ&フレッシュトライアル伊万里店	食品スーパー
	ディスカウントドラッグコスモス伊万里中央店	専門店
	ディスカウントドラッグコスモス伊万里店	専門店
	ブックオフ伊万里店	専門店
	ダイレックス伊万里店	総合スーパー
	ゆめタウン武雄	ショッピングセンター
	コメリ武雄ショッピングセンター	ホームセンター
	ホームプラザナフコ武雄店	ホームセンター
	マックスバリュ武雄店	食品スーパー
	ケーズデンキ武雄店	専門店
嬉野市	マルキョウ武雄店	食品スーパー
	スーパーセンタートライアル武雄店	総合スーパー
	ホームセンターユートク北方店	ホームセンター
	ライトオンアクロスプラザ武雄店	専門店
	ダイレックス北方店	総合スーパー
	ぶらっと武雄店	食品スーパー
	ディスカウントドラッグコスモス武雄店	専門店
	ディスカウントドラッグコスモス下西山店	専門店
	ダイレックス武雄店	総合スーパー
	宮崎薬局本店	専門店
松屋武雄店	専門店	
有田町	マルキョウ嬉野店	食品スーパー
	ホームセンターユートク嬉野店	ホームセンター
	ディスカウントドラッグコスモス嬉野店	専門店
	ぶらっと	食品スーパー
有田町	エレナ嬉野店	食品スーパー
	ホームセンターユートク有田店	ホームセンター
	ホームプラザナフコ有田店	ホームセンター
有田町	マックスバリュ有田店	食品スーパー
	ディスカウントドラッグコスモス佐賀有田店	専門店

資料) 大型店舗総覧2018
(店舗面積1000平方メートル超)

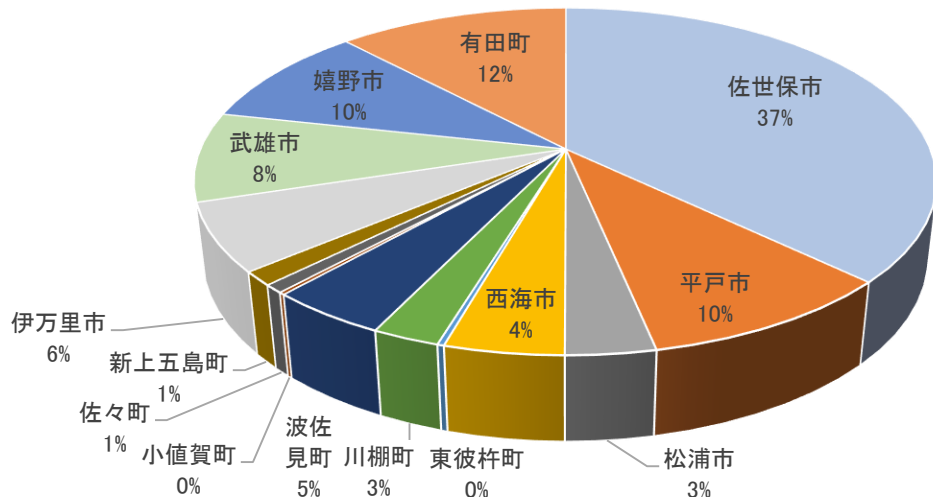
1 地域現況調査

2 自治体施策動向調査

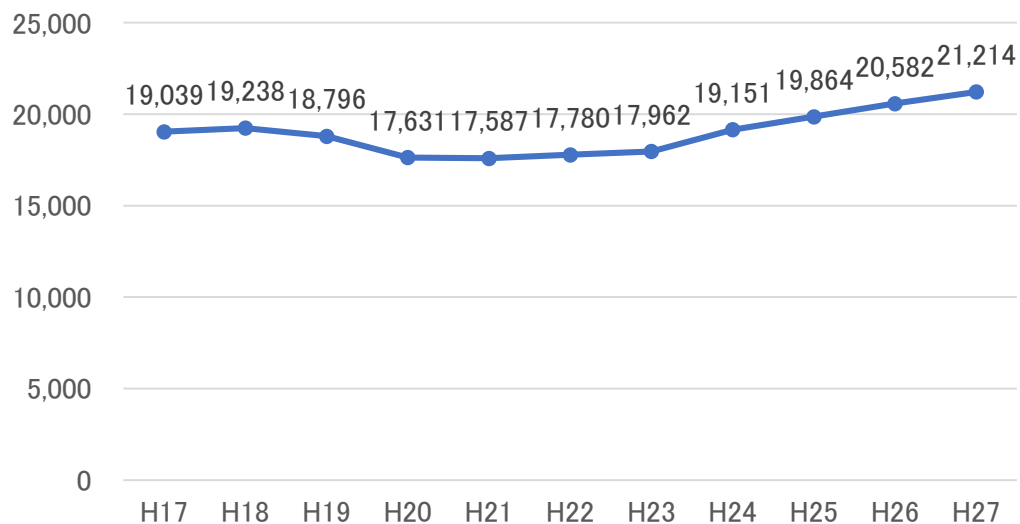
3 民間団体等アンケート調査

佐世保市が全体の37%で最多。 圏域全体では平成21年以降、増加傾向が続く

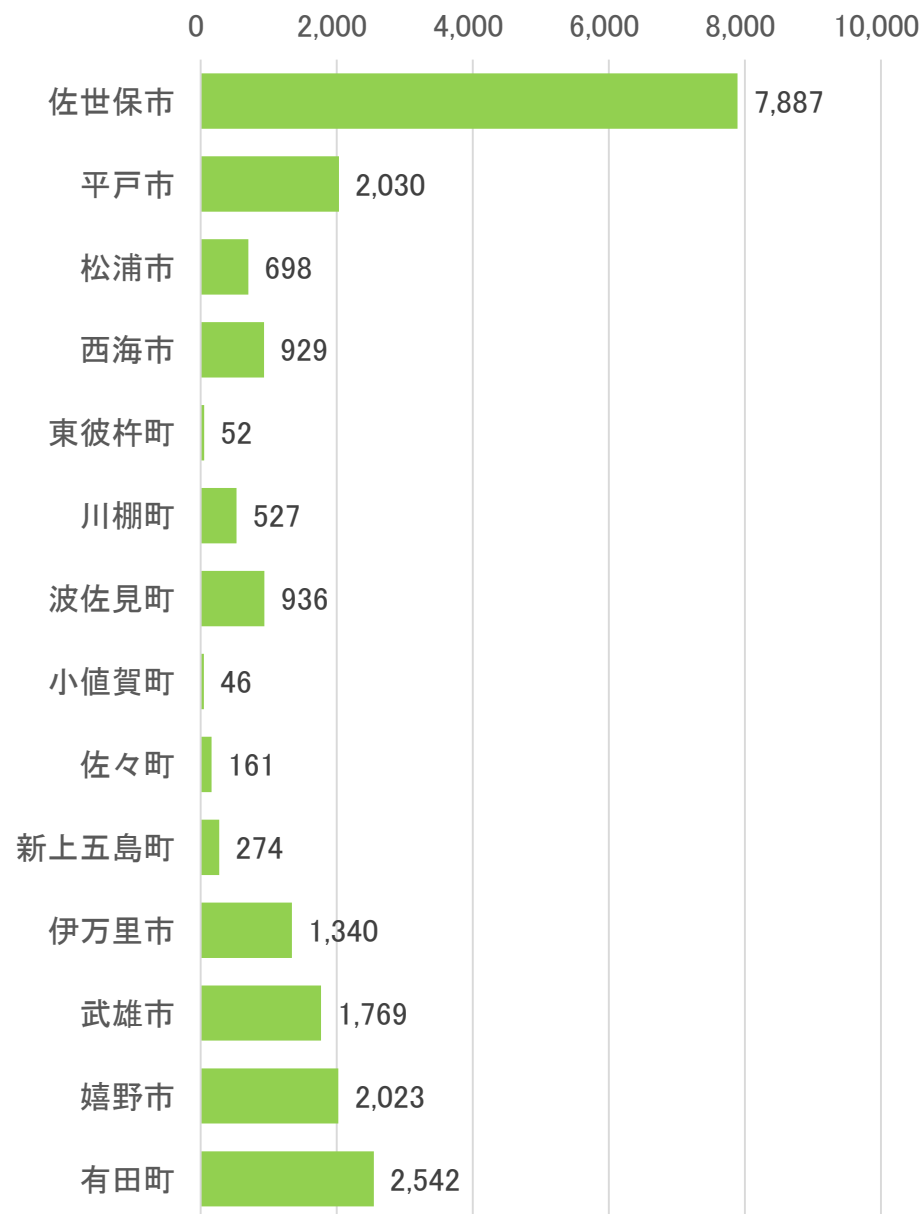
《平成27年 観光客数割合(延数)》



《圏域の観光客数推移(延数)(単位:人)》



《平成27年 観光客数(延数)(単位:千人)》



資料) 長崎県・佐賀県観光統計

圏域全体の病院数は64施設。 一般診療所は476、歯科診療所は279施設

《医療機関数》（単位：施設）

市町名	病院			一般診療所	歯科診療所	人口1万人あたり 医師数 (人/万人)	
	一般	精神	合計				
佐世保市	20	6	26	225	138	25.6	
平戸市	6	1	7	18	13	15.4	
松浦市	3	0	3	18	9	10.7	
西海市	1	1	2	25	11	11.5	
佐々町	0	1	1	12	7	14.5	
川棚町	1	0	1	13	6	29.1	
波佐見町	1	1	2	12	7	16.8	
東彼杵町	1	0	1	7	4	7.8	
小値賀町	0	0	0	2	1	11.7	
新上五島町	1	0	1	20	11	15.7	
伊万里市	8	2	10	40	27	15.4	
武雄市	4	1	5	45	24	19.8	
嬉野市	4	0	4	19	12	50.5	
有田町	1	0	1	20	9	17.9	

資料) 厚生労働省 平成28年度 医療施設調査
平成26年医師・歯科医師・薬剤師調査、平成27年国勢調査

《主要指定病院》

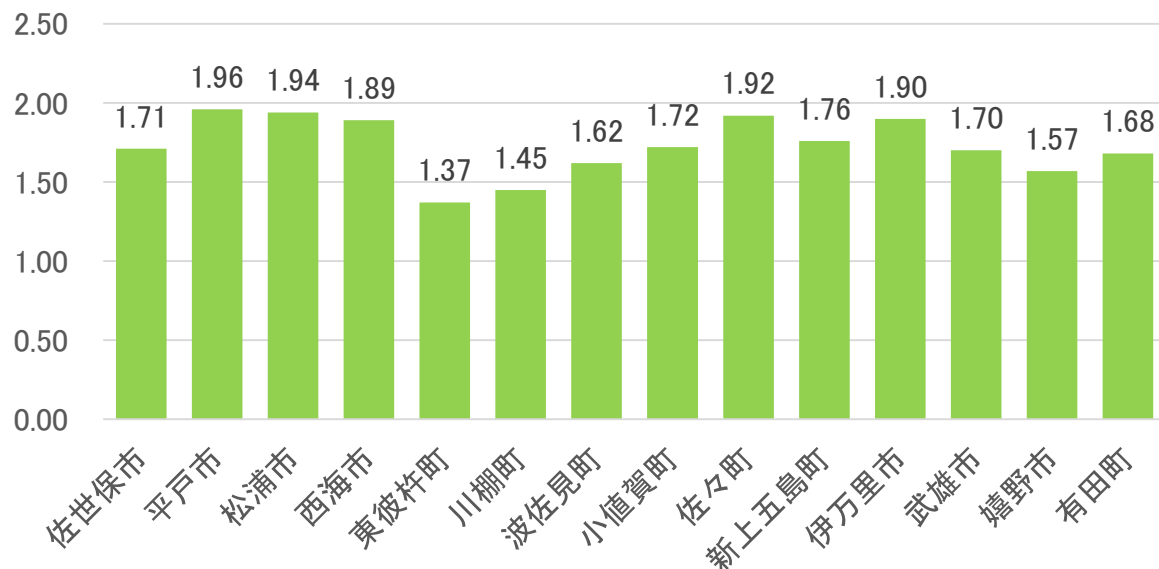
項目	病院名(※佐世保市外の場合は末尾に市町名記載)
三次救急医療機関	佐世保市総合医療センター、独立行政法人国立病院機構嬉野医療センター(嬉野市嬉野町)
二次救急医療機関	独立行政法人労働者健康安全機構 長崎労災病院、地方独立行政法人 北松中央病院、佐世保中央病院、医療法人光省会 福田外科病院、国家公務員共済組合連合会 佐世保共済病院、京町内科病院、三川内病院、医療法人是心会 久保内科病院、特定医療法人雄博会 千住病院、医療法人篤信会 杏林病院、医療法人十全会 潜竜徳田循環器科内科整形外科病院、国民健康保険 平戸市民病院(平戸市草積町)、青洲会病院(平戸市田平町)、平戸市立生月病院(平戸市生月町)、柿添病院(平戸市鏡川町)、押淵医院(松浦市御厨町)、独立行政法人国立病院機構 長崎川棚医療センター(川棚町下組郷)、小値賀町国民健康保険診療所(小値賀町笛吹郷)、長崎県上五島病院(新上五島町青方郷)、口石病院(伊万里市立花町)、前田病院(伊万里市立花町)、小島病院(伊万里市黒川町)、山口病院(伊万里市新天町)、医療法人精仁会 隅田病院(伊万里市立花町)、山元記念病院(伊万里市二里町)、西田病院(伊万里市山代町)、独立行政法人地域医療機能推進機構 伊万里松浦病院(伊万里市山代町)、医療法人陽明会 樋口病院(嬉野市塩田町)、伊万里有田共立病院(有田町二ノ瀬甲)、新武雄病院(武雄市武雄町)
地域周産期母子医療センター	佐世保市総合医療センター、独立行政法人国立病院機構嬉野医療センター(嬉野市嬉野町)
災害拠点病院	地方独立行政法人 北松中央病院、佐世保市総合医療センター、長崎県上五島病院(新上五島町青方郷)
地域災害拠点病院	伊万里有田共立病院(有田町二ノ瀬甲)
長崎DMT指定病院	独立行政法人労働者健康安全機構 長崎労災病院、地方独立行政法人 北松中央病院、佐世保総合医療センター、長崎県上五島病院(新上五島町青方郷)
がん診療連携拠点病院	独立行政法人国立病院機構 嬉野医療センター(嬉野市嬉野町)
地域がん診療連携病院	佐世保市総合医療センター
長崎県指定がん診療連携推進病院	佐世保中央病院
休日夜間急患センター	佐世保市立急患診療所、伊万里休日・夜間急患医療センター(伊万里市立花町)、うれしのふくだクリニック(嬉野市嬉野町)、武雄地区休日急患センター(武雄市武雄町)

《病児病後児保育施設》

佐世保市(1件)、松浦市(1件)、西海市(1件)佐々町(1件)、伊万里市(2件)、嬉野市(1件)
資料) 長崎県：ながさき子育て応援ネット、佐賀県：自治体HP

平戸市、松浦市、佐々町、伊万里市で1.90を超える。

《合計特殊出生率(平成20年～平成24年)》



資料) 人口動態保健所

(11) 教育

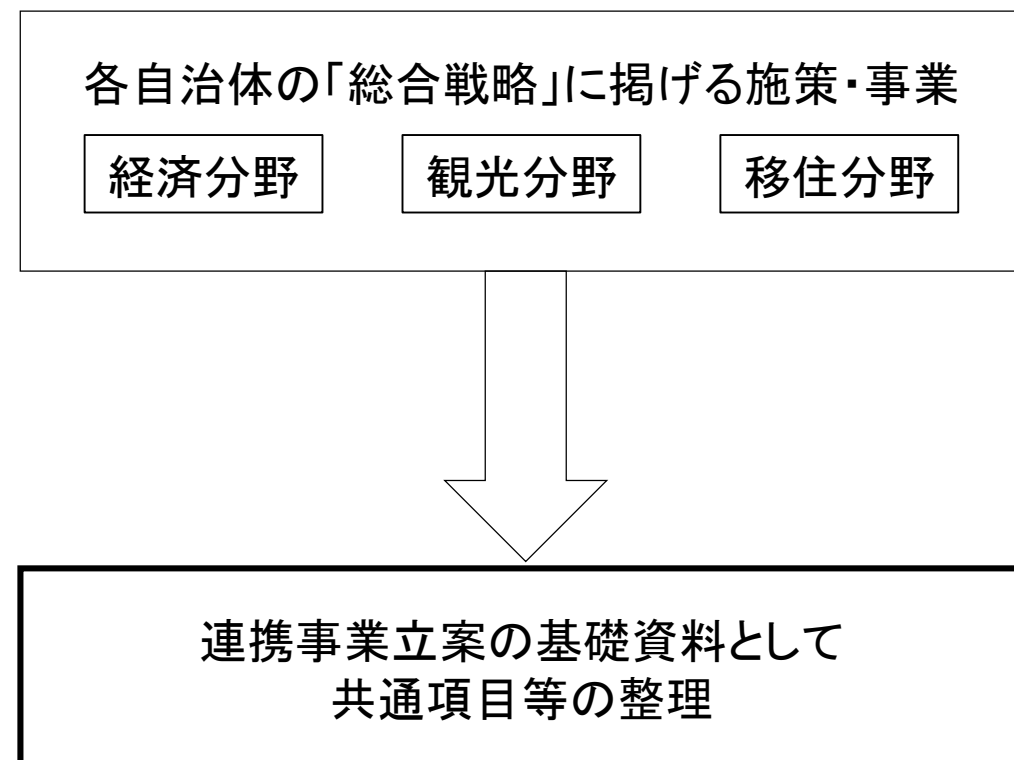
① 高等教育機関・研究機関

施設名	学部/学科(人)
長崎県立大学佐世保校(佐世保市)	経営学部/経営学科(143)、国際経営学科(60)、地域創造学部/公共政策学科(126)、実践経済学科(136)、国際社会学部/国際社会学科(65)、情報システム学部/情報システム学科(42)、情報セキュリティ学科(42)、看護栄養学部/看護学科(251)、栄養健康学科(168)、経済学部/経済学科(503)、地域政策学科(495)、流通・経営学科(483)、国際情報学部/国際交流学科(275)、情報メディア学科(197)
長崎国際大学(佐世保市)	人間社会学部/国際観光学科(870)、社会福祉学科(267)、健康管理部/健康栄養学科(325)、薬学部/薬学科(733)
長崎短期大学(佐世保市)	食物科(114)、保育学科保育専攻(210)、保育学科介護福祉専攻(25)、国際コミュニケーション学科(151)、専攻科保育専攻(13)
佐世保工業高等専門学校(佐世保市)	機械工学科(209)、電気電子工学科(224)、電子制御工学科(218)、物質工学科(214)
九州文化学園歯科衛生士学院(佐世保市)	歯科衛生科(-)
九州文化学園調理師専門(佐世保市)	調理科(-)
公務員ゼミナール佐世保校(佐世保市)	公務員本科(-)、公務員速成科(-)、公務員特別科(-)
こころ医療福祉専門学校佐世保校(佐世保市)	柔道整復科(78)、健康鍼灸科(23)、日本語科(80)
佐世保市医師会看護専門学校(佐世保市)	看護科(-)、准看護科(-)
佐世保市立看護専門学校(佐世保市)	看護科(-)
佐世保美容専門学校(佐世保市)	美容科(-)
専門学校させぼ公務員オブビジネス(佐世保市)	公務員初中級科(-)、公務員上級科(-)
ソーシャル淳心ファッションビジネス専門学校(佐世保市)	-
佐世保高等技術専門学校(佐々町小浦免)	電気システム科(-)、自動車整備科(-)、OAビジネス科(-)、建築設計施行科(-)、機械技術科(-)、溶接技術科(-)、塗装技術科(-)
伊万里看護学校(伊万里市立花町通谷)	看護科(-)、准看護科(-)
武雄看護リハビリテーション学校(武雄市武雄町)	理学療法学科(-)、看護学科(-)
武雄看護学校(武雄市武雄町)	看護科(-)、准看護科(-)
嬉野医療センター附属看護学校(嬉野市嬉野町)	看護学科(-)

- 佐世保市宇久栽培漁業センター(佐世保市)
- 長崎県栽培漁業センター(佐世保市)
- 長崎県肉用牛改良センター(平戸市田平町)
- 西海市英島農産加工センター(西海市崎戸町)
- 西海市炭化センター(西海市西海町)
- 西海市西彼農村環境改善センター(西海市西彼町)
- 長崎県川棚食肉衛生検査所(川棚町百津郷)
- 長崎県窯業技術センター(波佐見町稗木場郷)
- 長崎県農林技術開発センター茶業研究室(東彼杵町中尾郷)
- 小値賀町アワビ種苗センター(小値賀町班鳥郷)
- 新上五島町アワビ中間育成施設(新上五島町網上郷)
- 新上五島町家畜診療所(上五島町青方郷)
- 佐賀県畜産試験場(武雄市山内町)
- 佐賀県茶業試験場(嬉野市嬉野町)
- 佐賀県窯業技術センター(有田町黒牟田丙)

2. 圏域自治体の経済・観光・移住分野の施策動向

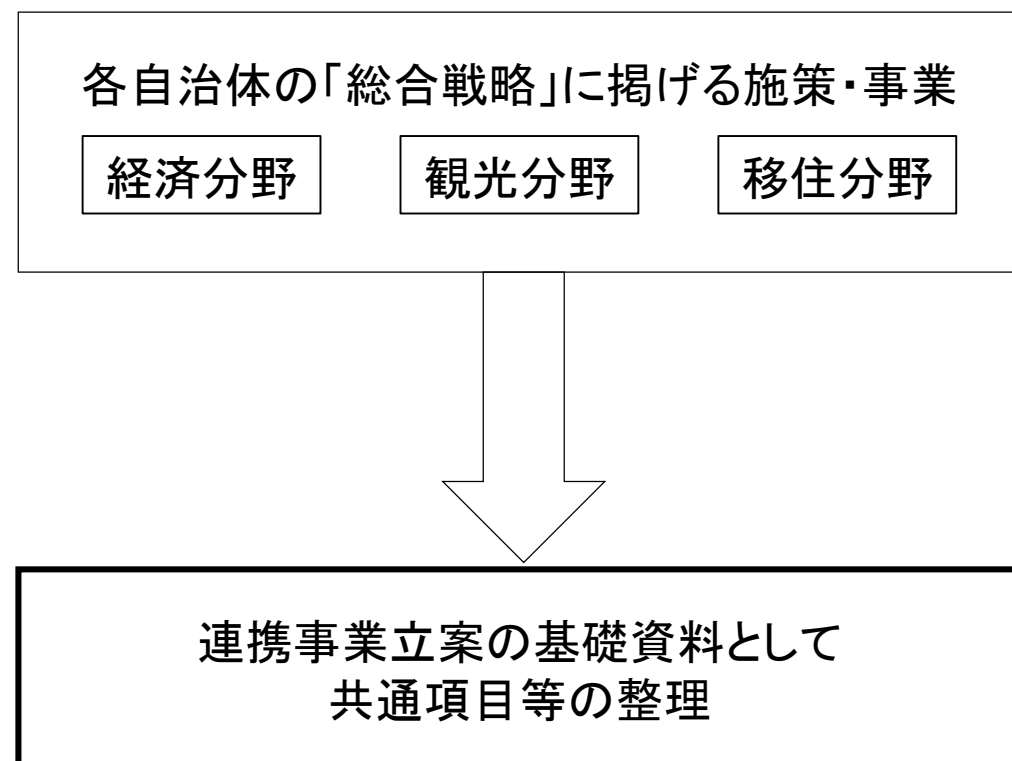
広域都市圏の各自治体が行き組む「経済」・「観光」・「移住」分野の施策・事業を把握し、連携事業立案の基礎資料となる共通項目などを整理する目的で、各自治体の「総合戦略」に掲げる関連する施策・事業の分析を行った。



2. 圏域自治体の経済・観光・移住分野の施策動向

(1) 調査概要

広域都市圏の各自治体が行き組む「経済」・「観光」・「移住」分野の施策・事業を把握し、連携事業立案の基礎資料となる共通項目などを整理する目的で、各自治体の「総合戦略」に掲げる関連する施策・事業の分析を行った。



(注意) 施策・事業の細分化項目及び該当状況は(公財)ながさき地域政策研究所が独自に設定・集計したものであり、該当するものが無い場合も、他の項目に含まれていることがある。

(2) 結果概要

①産業分野

《地場産業支援関連》

※太字：3自治体以上

	佐世保市	平戸市	松浦市	西海市	東彼杵町	川棚町	波佐見町	小値賀町	佐々町	新上五島町	伊万里市	武雄市	嬉野市	有田町	総計
産業集計	5	4	6	1	1	1	6	1	1	6	7	5	5	7	56
企業誘致	○	○	○	○	○	○	○			○	○	○		○	11
販路拡大	○	○	○				○			○	○		○		7
地場企業支援		○							○	○		○	○	○	6
新商品開発	○		○								○	○	○		5
空き店舗対策							○	○				○		○	4
資金調達			○							○	○	○			4
人材育成	○												○	○	3
海外進出支援	○						○								2
消費喚起			○											○	2
イベント														○	1
オフィス対策		○													1
その他											○				1
基盤整備											○				1
工程管理							○								1
港湾活性化											○				1
産学官連携														○	1
商店街振興													○		1
情報発信			○												1
物産展										○					1
物流										○					1
窯業活性化※							○								1

《雇用拡大関連》

※太字：3自治体以上

	佐世保市	平戸市	松浦市	西海市	東彼杵町	川棚町	波佐見町	小値賀町	佐々町	新上五島町	伊万里市	武雄市	嬉野市	有田町	総計
雇用 集計	11	7	8	6	6	7	9	10	5	10	7	8	7	9	134
情報発信	○		○			○			○	○					5
インターンシップ	○	○	○										○		4
合同説明会	○		○								○			○	4
高齢者対策		○								○		○			3
地場企業支援	○		○												2
インフラ活用					○										1
その他	○														1
マッチング												○			1
関係機関連携	○														1
企業誘致													○		1
資格取得	○														1
若者対策										○					1
就業支援													○		1
女性対策						○									1
障がい者対策												○			1
人材育成														○	1
相談体制												○			1
男女共同												○			1

《創業支援関連》

※太字：3自治体以上

	佐世保市	平戸市	松浦市	西海市	東彼杵町	川棚町	波佐見町	小値賀町	佐々町	新上五島町	伊万里市	武雄市	嬉野市	有田町	総計
創業 集計	5	1	4	0	1	1	1	0	2	1	1	1	3	2	23
総合支援	○	○			○				○	○	○	○			7
資金調達	○		○				○						○		4
空き店舗対策						○							○		2
情報発信	○		○												2
相談体制	○												○		2
オフィス対策			○												1
セミナー等														○	1
産学官連携	○														1
事業計画														○	1
女性対策									○						1
人材育成			○												1

《農林水産業関連》

※太字：3自治体以上

	佐世保市	平戸市	松浦市	西海市	東彼杵町	川棚町	波佐見町	小値賀町	佐々町	新上五島町	伊万里市	武雄市	嬉野市	有田町	総計
農林水産 集計	5	7	4	3	5	3	4	5	5	6	4	5	8	7	71
担い手育成・確保	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	13
販路拡大	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		13
生産基盤	○	○		○	○	○	○	○	○	○				○	10
6次産業化		○	○				○	○	○		○	○	○		8
グリーンツーリズム					○				○				○	○	4
ICT活用			○					○						○	3
経営基盤強化		○								○		○			3
高付加価値化	○				○								○		3
情報発信		○											○	○	3
総合支援										○	○	○			3
流通対策	○	○								○					3
特産品開発								○						○	2
海外進出支援													○		1
受入基盤														○	1
新商品開発													○		1

②観光分野

※太字：3自治体以上

	佐世保市	平戸市	松浦市	西海市	東彼杵町	川棚町	波佐見町	小値賀町	佐々町	新上五島町	伊万里市	武雄市	嬉野市	有田町	総計
観光 集計	7	4	5	3	3	4	6	6	2	7	4	5	4	6	66
着地型商品	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	13
受入基盤	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○		○	12
プロモーション	○	○	○					○	○	○	○	○	○	○	10
インバウンド対策	○		○					○		○	○	○	○	○	8
広域観光	○		○		○	○	○	○		○					7
イベント	○			○					○	○		○			5
DMO	○						○						○	○	4
土産開発						○	○							○	3
二次交通		○					○								2
マーケティング								○							1
雇用創出										○					1

③移住分野

※太字：3自治体以上

	佐世保市	平戸市	松浦市	西海市	東彼杵町	川棚町	波佐見町	小値賀町	佐々町	新上五島町	伊万里市	武雄市	嬉野市	有田町	総計
移住 集計	6	1	4	2	6	3	3	5	3	1	2	1	5	7	49
住まい関連	○	○	○	○	○	○	○	○	○				○	○	11
情報発信	○		○		○	○	○						○	○	7
相談体制	○		○		○			○			○		○	○	7
CCRC			○		○				○				○	○	5
総合支援	○									○		○	○		4
雇用創出								○						○	2
交流					○									○	2
資金援助						○								○	2
奨学金				○			○								2
UIターン											○				1
モニター								○							1
公共インフラ					○										1
商店街振興									○						1
情報基盤	○														1
第1次産業								○							1
地域アイデンティティ	○														1

3. 民間団体等アンケート調査

(1) 調査概要

- ◎調査目的** 本調査は、民間団体等のニーズに合った連携事業創出のための基礎資料とするため、商工会、観光協会、農協、漁協などの民間団体等に対し、現状での連携状況、今後の取り組みニーズ・連携ニーズ等を把握するために実施するものである。
- ◎実施期間** 平成29年9月25日～10月5日
- ◎調査団体** 68団体
- ・観光関連 14団体
 - ・水産関連 25団体
 - ・農業関連 6団体
 - ・工業関連 5団体
 - ・商工関連 17団体
- ◎回収状況** 41団体(回収率60%)(平成29年11月10日現在)

(2) 調査結果概要

①水産関連団体

ニーズ高※

強化・連携事業	内容
販路拡大支援	<ul style="list-style-type: none">水産物受入れに合わせた出荷ルートの改善離島鮮魚運搬連携離島（支所）運搬事業効率化、販路拡大複数漁協での直売所経営大村湾ナマコの知名度向上と販路拡大
設備投資支援	<ul style="list-style-type: none">製氷施設の改善漁業機具に対する補助事業
経営改善支援	<ul style="list-style-type: none">生産基盤強化観光客向け直売所の経営の拡充資金調達支援
商品開発	<ul style="list-style-type: none">真蛸のポイル以外の商品開発
後継者確保支援	<ul style="list-style-type: none">後継者の確保による組合員増県外からの移住促進漁業に意欲ある人材の育成

※大項目として類似意見が多い順番で整理した。

②商工関連団体

ニーズ高

強化・連携事業	内容
経営改善支援	<ul style="list-style-type: none"> ・ 設備投資、資金調達、事業計画作成についてのセミナー ・ 中小企業等経営強化法に沿った事業計画策定支援 ・ 人材育成に向けた助成金活用セミナー ・ オンライン相談（WEB商工会）の実施 ・ 企業一日経営相談会の継続実施 ・ 需要動向調査（アンケート）の実施
創業支援	<ul style="list-style-type: none"> ・ 起業塾の開催 ・ 若手経営者相互の異業種交流会
事業継承支援	<ul style="list-style-type: none"> ・ 後継者育成セミナー ・ 事業承継のマッチング
販路拡大支援 （展示会、商談会）	<ul style="list-style-type: none"> ・ 海外（欧州）、首都圏、福岡での展示会、商談会 ・ ネット販売事業者と連携した小規模事業者の売上支援
新商品開発	<ul style="list-style-type: none"> ・ 若者がInstagram等で情報拡散したくなるような魚料理の開発 ・ 地域資源を活かした新商品開発 ・ 複数町物産の組み合わせ、セット商品開発 ・ 地域特産品のブランド化、6次産業化の推進 ・ お茶の新商品開発

③観光関連団体

ニーズ高

強化・連携事業	内容
商品(観光ルート)造成	<ul style="list-style-type: none"> ・ 広域観光ルートの造成 ※HTBや近隣観光施設等との連携 ・ 着地型(体験)商品の造成 ・ 戦争遺構を活用した商品造成 ・ 大村湾での体験型商品造成 ・ まち歩きコースの造成 ・ 海鮮を利用した体験商品造成 ・ 産業観光商品の開発(造船所見学ツアー) ・ グリーン・ツーリズムを活用した体験型商品造成 ・ トレインツーリズム
ガイド・人材育成	<ul style="list-style-type: none"> ・ 観光ガイド案内の充実 ・ ガイド、インストラクターの発掘、育成 ・ 宿泊施設や関連事業者を対象とした接客スキルアップ研修 ・ 観光業の後継者育成 ・ インバウンド客の増加に伴う案内スタッフの言語スキル向上
観光案内所充実	<ul style="list-style-type: none"> ・ 新幹線駅での観光案内所の運営 ・ 観光案内窓口の機能向上 ・ 観光情報センターにおける近隣団体の情報提供、情報センターの利用率向上 ・ 必要な手配等を全て手配するワンストップ窓口の設置
情報発信	<ul style="list-style-type: none"> ・ ネットを使った効果的な情報発信の強化、ホームページのリニューアル ・ ICT、SNSを活用した効果的な情報発信 ・ 旅行会社、交通事業者と連携した誘客活動の推進 ・ 宿泊施設の空き部屋情報の発信 ・ 福岡を中心とした九州圏内へのプロモーション強化
二次交通	<ul style="list-style-type: none"> ・ 二次交通の整備、アクセスの検証

④ 農業関連団体

ニーズ高

強化・連携事業	内容
経営改善支援	<ul style="list-style-type: none"> ・ 農業者の所得増大・農業生産の拡大 ・ 肥料・農薬資料の提供によるコスト削減
雇用確保支援	<ul style="list-style-type: none"> ・ 農業関連と社会福祉関連の団体が連携することで障がい者の働く場としての確保
技術向上支援	<ul style="list-style-type: none"> ・ 指導員の巡回強化

⑤ 工業関連団体

ニーズ高

強化・連携事業	内容
人材育成支援	<ul style="list-style-type: none"> ・ 陶磁器に関する伝統的技術の継承、地元窯業界を担う技術者・後継者の育成 ・ 新技術に関する情報をもとにした講義・実習による人材育成
技術支援	<ul style="list-style-type: none"> ・ 新商品開発のための新技術の研究開発 ・ 国内・海外への販路拡大に関する技術的支援 ・ 地元企業の技術力向上に係る技術相談・実地指導
新商品開発	<ul style="list-style-type: none"> ・ 研究機関等のシーズを活用し、国、県、市等補助金による新商品開発等の促進